滿洲日報

教育の改善に必要なる重要諸事項を可決す
諮問に對する答申案を附議
教育會總會第二日

南滿洲教育會二十周年記念總會第二日（二十三日）は午前九時三十分より會場旅順第一中學校講堂に於て開會、藤田副會長開會の辭を述べ、神田會長議長席に就いて直に議事日程に入り、議長は前日委員附託としたる諮問

滿洲に於ける教育上特に改善を要すべき點如何

に關する答申の件を議題とし委員長の報告を求む、西内委員長より左の如き委員會答申案を報告説明する所ありて讀會省略滿場一致を以て右案を可決

答申

滿洲は各種の點に於て母國と事情を異にするを以て其教育も亦自ら特殊の色彩を有すべく徒に母國教育が延長を以て滿足すべきに非ず之が研究調査は滿洲の教育上喫緊の急務なりと信ず速かに教育調査機關を設け滿洲に適應する教育體系を確立して其根本方針を定め確固不動百年の大計の下に日華兩民相倚り相扶け滿洲文化の向上を圖り産業交通百般の發達を遂げ以て滿洲開發の大目的を達成せざるべからず、此見地より滿洲教育上改善を要するもの多々ありと雖も其主なるものを次に列擧し以て諮問に答ふ

一、制度に關する事項
1 滿洲教育體系を確立すること
2 滿洲の教育に關する調査機關を設置すること
3 教職員の地位及待遇の向上をはかること
4 各種學校に於ける教科配當の劃一制を打破し學校長の自由裁量の範圍を擴張すること
5 幼稚園規則を制定すること
6 教科書編輯機關を擴張すること

二、學校教育に關する事項
1 教科の内容を一層地方化し實際的ならしむること
2 勤儉を尚び獨立を重んじ質實剛健の美風を養成すること
3 國際的訓練の高調をはかること
4 公民教育の振興をはかること
5 冬期に於ける體育運動に關する施設を完備し其方法を改善すること
6 學校衞生に關する施設を完備すること
7 職業指導に一層努力すること
8 鮮人教育の普及充實をはかること
9 日華兩國語の普及徹底をはかること

三、社會教育に關する事項
1 實業補習教育及青年訓練を一層盛ならしむること
2 職業指導機關を設置すること
3 特殊教育の機關を設置すること
4 兒童相談所を設置すること

四、教職員の修養に關する事項
1 教職員は修養研究に一層努力すること
2 教職員をして内地海外の留學視察等の機會を多からしむること

兩部會の重要案
兩委員會の決議に異議なく滿場一致を以て可決

初等教育部會問題

次で部會協議題の報告に移り倉島初等部、池上中等部、兩委員長交々登壇左記の如き委員會の決議を報告し異議なく滿場一致拍手を以て委員會案を承認決議し

在滿生徒及兒童に勤儉の習慣を養成する具體的施設如何

決議事項
一、民心作興詔書の御趣旨徹底に關する事項
1、勤勞、節約、時間尊重につきての訓話をすること
2、發布記念日を期し全滿一齊になるべく勤儉週間を設定すること
二、日常實行に關する事項
1、勤勞デーを設くること
2、克己、節約週間を設けること
3、制服、制帽の標準を定むること
4、學用品の標準を定むること
5、服裝を質素ならしむること
6、學用品を大切にせしむること
7、公共物を大切にせしむること
8、物品を大切にせしむること
9、貯金を奬勵すること
10、冗費を省かしむること
11、家事の手傳をなさしむること
12、徒歩の奬勵をなすこと
13、遲刻早引をせしめぬこと
14、金錢の出納を明にせしめること
15、學校園農園を設置すること
16、整理整頓をなさしむること
17、時間を正しく守らしめること
三、以上は家庭と協議して其實行を期すること
四、教師自ら範を示して其實行を期すること

滿洲に於ける我が文教の根本方針確立方案如何

決議事項
本會は本提案の趣旨に贊し滿洲に於ける邦人（内鮮人）並に中國人教育教化事業の根本方針を確立し關東州の内外を不問同一方針の下に互に提携聯絡し之が普及徹底を圖らんことを期す

方案
一、教育審議委員會を設置すること
二、全滿教育者（苟も教育教化事業に從事せるものは悉く之を網羅すること）聯絡會を臨時開催すること
三、南滿洲教育會内に教育研究調査部を設けること

實現方法
以上方案實現に就ては別に實行委員を定め（本會長の指名とす）之によりて進行すること

希望
本會は本提案が必ず實現されんことを切に希望す

小學校公學堂兒童に國際平和の思想を養成する方案如何

決議事項
一、小學校公學堂教育實際上に於ける方案
1、國際平和の精神涵養
イ、正義の觀念、禮讓の心人類愛の精神を養ひ將來の國際親善は青少年の責任にあることを自覺せしめる
ロ、列國の國勢を理解し各國が努力しつゝある世界平和運動を理解せしめると同時に平和の思想を個々の信仰にまで導く
2、實踐指導
イ、交際禮讓の機會を作りて親善を圖る
ロ、互に風俗習慣を尊重せしめる
ハ、兒童日常の言動を愼ましめる
ニ、言語教育の充實徹底を圖る
二、教育者修養に關する方案
1、教育者自ら兒童に其の範を示す
2、兩國教育者間の融和親交の機會を作る
3、風俗習慣及國民性の研究調査をなす
4、兩國々語の研究をなす
5、兩國内地に出來るだけ多數に出張視察をなさしめる
三、社會的施設としての方案
1、家庭環境の善導
2、貧困兒不具兒救濟教育機關の設置
3、教育後援事業
4、天災地變の際の相互救助
5、其の他社會的平和事業
三、我々教育者は之を實現するについて左の事項について特に力を注ぐ事が肝要である
一、當局に對する要望
（イ）學者教育者の優遇
1、地位及待遇の向上
2、研究視察の機會の付與
（ロ）宗教家及名士の招聘
1、講演
2、優遇
（ハ）精神文化向上に關する各種の施設の完備
博物館、美術館、圖書館動物園、博物館、東洋文化研究機關等
（ニ）社會教育成人教育の完備
二、社會一般に對する要望
（イ）國交を妨げ社會風教を害する記事の根絶
（ロ）興行物飲食店等の取締
（ハ）社會の指導的地位に立つものゝ自重
（ニ）淳良なる風俗の維持と健全なる家庭の建設
（ホ）高尚なる趣味の普及
三、教育者としての覺悟
（イ）在滿教育者としての使命の自覺
（ロ）社會の木鐸を以て任ず
（ハ）社會公共の方面に餘力を注ぐ
四、二、三項を實現する方法としては
（イ）教育會をして自治機關として社會的方面の事業をも行はしむること
（ロ）社會の各方面の代表者と懇談する機關を設くること
（ハ）社會の各機關と聯合して教化の普及を計ること
（ニ）社會教育に資する爲め講演會映畫會等を開催すること

中等教育部會問題

南滿洲中等學校出身者をして滿洲にて活動せしむる良策如何

決議事項
一、滿蒙に於て活動する人材は滿洲に於て教養し自給自足の途を講ずること
二、教育を一層地方化する必要を認め左の諸項に留意すること
（イ）學科の方面
教科の内容を一層實際的ならしむること
（ロ）精神の方面
一、質實剛健進取の氣象の涵養
二、勤勞愛好の習慣を養成すること
三、國際道德共存共榮の觀念の涵養
四、植民地に親しみ植民地を墳墓の地となす信念の確立
（ハ）身體の方面
強健なる身體の養成及それに關する施設の充實
三、南滿中等學校出身者採用に際し之に優先權を與ふる樣在滿邦人に諒解を求むること
四、南滿中等學校出身者入學に際し之に優先權を與ふる樣在滿高級專門學校及大學當局に諒解を求むること

滿洲に於ける精神文化を向上せしむる良法如何

決議事項
精神的方面の事業は一朝一夕にして其效果を擧げることは困難である、熱烈なる信念と不斷の努力とを要することは言ふをまたない、而してこの方面に最も深き關係を有するは教育者である

本會協議宣言の重大效果を期待
神田議長の閉會の挨拶

かくて同十時二十分神田議長は閉會に當り「各位の熱心なる協議に依り全日程を終ることを得たのは本會の同慶の至りである、のみならず滿洲教育會の爲め誠に協議乃至は宣言がやがて又必ずや諸君の御努力により重大なる效果をもたらすであらうことを確信して疑はぬ、向寒の折各位の御健闘を祈る」と挨拶する所あり、池上奉天南滿中學堂長之に答へて總會を閉ぢ同三十分より今般外遊を終って歸連中の前滿鐵理事大藏公望男の講演に移つたが男は「歐米の教育所感」と題し約一時間半に亘り英米獨露伊歐米各國に於ける教育の現狀趨勢に就き頗る有益なる講演を試み大拍手裡に降壇正午藤田副會長の閉會の辭を以つて散會それより一同後樂園内の祝賀園遊會場に臨み池畔を巡って設けられたる模擬店にて存分に腹を滿たし渇を醫し同零時半より開會された旅順運動場の陸上競技、一中博物兩コートの對抗庭球試合の應援に向ひかくて同五時さしもの大會も右競技大會を最後に大盛況裡に閉會となつた

輸出入品制限撤廢條約
關東州にも適用
樞府精査委員會にて幣原外相答ふ

【東京廿四日發電】輸出入品の制限撤廢條約案は廿四日の樞府精査委員會で可決されたが、同委員會に於いて、關東州租借地に右條約の適用ありやとの質問ありたるに對し幣原外相は租借地は植民地と同樣當然本條約の適用ありと答へた

聯盟法律委員會

【ゼネバ廿三日發電】國際聯盟規約第十九條に依り適用不能の條約を改訂するため委員會を設定せんことを提議せる支那委員の要求につき、聯盟總會法律委員會は聯盟規約十九條に依り聯盟加入國は常に總會に對し適用不能となれりと思惟する條約に對しては何時たりとも總會の行動を要求し得べしとて支那側の要求を外らした

滿洲における消費節約の目標……
富永能雄（2）

一體日本が現在の儘の滿洲に（一體といふのは除外して）求むるものに二つの大綱があると私は信じてゐる。一つは滿蒙の經濟的利用であつて、他の一つは日本人の滿洲移殖の件である。

前者は山本前滿鐵總裁に依つて極めて明確に唱道せられ、滿洲に於ける日本の施設は、滿洲それ自體の爲に手を染むべきか、それとも日本内地の爲に行はるべきかの問題に對して、少くとも爲政者の立場としては、滿洲の事業は、日本國家卽ち、吾本國の經濟界を有利ならしむる爲に、之を努むる事を第一義とすべきものであるとの斷案が確定した。私共は此斷案に對し、今日の日本の實狀に照し、衷心より贊意を表する者であつて此方針の下に將來の滿洲經營が遂行せらるべき事を、日本國民の一人として祈願して止まない者であることを率直に云つて置く。

第二　移植民の方は如何か。後藤初代滿鐵總裁は、就任の當時「數年にして五六十萬の日本民族を移植せん」と豪語せられたやうであるが、二十幾年を經過した今日の結果は如何であらうか。而も今日の大勢として、日本民族の滿洲移住は「見込みなし」として本國も在滿人も匙をなげた形となり終つてゐるではないか。

一體此匙のなげ方には充分の檢討が行はれてゐるであらうか。茲に私の論議があり、消費節約の目的がある。

◇

滿洲に於ける日本の地步を、確乎不拔に、何時如何やうに日支の關係が變化しても、之を世界的に維持し確保し得る唯一の手段は、日本人の在滿人口が（鮮人を除いて）五十萬乃至百萬に增加した時の事であらう。敢て吾人は日本の人口解決の爲めとは云はぬ。唯五十萬、百萬の大和民族が此滿洲の天地に生息する事の事實を要求するものである。

現狀の儘として、略神奈川縣の廣さを占むる關東州と吾滿鐵の附屬地とは、人口百萬を入れるに不足するであらうか（神奈川縣は人口百五十萬を持つてゐる）。

關東州には百萬に近い數字の支那人が居るのに「何故に本邦人は此の吾行政地區内に植はらぬのか」從來の答へは極めて簡單である「生活程度が違ふから」是が唯一無二の答辯であり又事實現在に於ては其通りである。

生活程度が違ふとは何程の差に於て違ふのであらうか。日本農民の指導者山崎延吉氏は、來滿の際關東州内の支那人の生活の如き富裕なる生活を營む日本農民が、果して内地に幾人居るであらうかと云はれた、農林省は嘗て日本農民の一日の日給を計算すれば一人當り二十九錢になると云ふことを發表した。

九州の多くの農民は、今も麥を以て命を繫いで居り、東北の農業の一部には稗以外に食ふものはない。處が相當に現存してゐることは事實である。堅忍不拔とは支那人のみの所有であつて、果して吾等を生むだ日本の鄕村人には之が今は枯果てゝ居るであらうか。筆者は每年内地を旅行する每に、農村の青年と語るを樂しみとしてゐるが、今の日本の若い農民の間には決死の血が湧いてゐる。獨り血が湧いてゐる血が動かぬのは滿洲在住の邦人のみと云へやう。

軍縮本會議に先ち五國大使を招集か
豫備會議開會の空氣濃厚となる
正式會議結局延期か

【東京特電二十四日發】政府は來るべき海軍々縮會議に關し日本の要求主張に對する重大なる事項を未解決のまゝ正式會議に臨むことの危險を慮り暴に松平駐英、出淵駐米兩大使に訓電を發し英米の意嚮を確めると共に我國の立場を説明諒解を求めしめ、場合によつては豫備交涉の絕對的に必要なる所以を説示せしむることゝしたが、一方佛、伊兩國も豫備交涉の必要を認めてゐるので英米兩國もこの點に留意し正式會議開會前に五ケ國大使をロンドンに招集し會議の形式を備へた豫備交涉を開き海軍々縮に關する各國の腹藏なき意見を求め、併せて英佛交涉中の難點に就き愼重協議を遂げんとする空氣が濃厚となつて來た、この結果ロンドンに於ける大使會議の開會を見るに至るかと觀測されてゐるが、一方には豫備會議に於ける佛、伊の議論は却つて本會議の成立を危ふくする虞も無きに非ずとの觀測も行はれ、斯くて本會議の一月開會も延期のほか無きに至ることも考へられるのでその成行は注目されてゐる

海軍查問委員會

【ワシントン二十三日發電】シアラー事件に關し米造船會社副社長ウエークマン氏は本日の海軍查問委員會に於て證言をなし二十日アメリカン、シラウン、ボエリ會社のバルト氏がシアラー氏雇傭についてなした證言を確證し、更にシアラー氏は千九百二十六年にも新聞通信と演説を利用して商船に關しアメリカ船舶院を援助し七千五百弗の報酬を受けたと附言した

軍縮妨害事件で
シアラー氏の書翰を查問委員會に提出

【ワシントン廿三日發電】シアラー氏の軍縮妨害事件に關しベツレヘム造船會社副社長ウエークマン氏は查問委員會にシアラー氏の書翰を提出したが、その中にシアラー氏は彼れのワシントン及びゼネバに於ける活躍は造船業を救つたものとの理由で年額二萬五千ドルの支拂を要求し且つ第六十九回議會に於ける予の活躍の結果としては一萬噸の驅逐艦が目下建造されつゝあり、更にゼネバに於ける三大海軍國の軍縮會議を失敗に終らしめた爲め七千四百萬ドルを要する七十一隻の建造案が議會に提出されて居るとしるして居る

支那軍飛機
赤機に射落さる
國境附近にて偵察中

【奉天特電二十四日發】支那側の情報によれば二十三日午前八時頃露支國境において支那側飛行機一臺上空を飛翔し露軍の狀況偵察中突然露機の急激なる襲擊をうけ爆彈が發動機に命中し墜落搭乘者二名慘死したと

曹軍三ケ團武裝解除
張發奎軍が

【漢口二十四日發電】確報によれば反蔣獨立を宣言した張發奎軍は同軍討伐に向つた南京派の曹萬順軍の三ケ團を武裝解除して湖南に向け退却した、武漢當局は張發奎軍の獨立宣言と共に漢口郊外三十支里内に塹壕防備をなし砲列を布き居るが今のところ戰爭の模樣はなく平穩であると

支那の時局は再び混亂か
幣原外相閣議で報告

【東京二十四日發電】幣原外相は二十四日の閣議に於て支那時局につき左の如く報告した
支那全土に亘る反蔣氣分は張發奎の獨立宣言を皮切に漸次惡化する傾向あり香港に在りと傳へられる共產系の汪兆銘、馮玉祥、閻錫山、張學良等の反蔣聯盟は相當根深く形成されてゐるものと見らる蔣介石が最近民心を失つた原因は裁兵編遣の不成功と編遣公債募集の不成功に據るものであるが、既に上海で刺客に襲はれ南京でも火藥庫の爆發、軍器庫の火災、軍官學校學生の陰謀など共產系の策動と稱せらるゝ不祥事件續發し居り支那時局は再び混亂するものではないかと考へられる

絕對下野せぬ
國民政府記念式に於て
蔣介石氏曰く

【上海二十四日發電】蔣介石氏は昨日國民政府記念式で左の如く述べた
支那の革命は内に地方軍閥を打倒し、外に帝國主義者を打倒し、不平等條約を撤廢せねばならぬから他國に比しその實現はなかく困難だ、現在反動派は帝國主義者の庇護を受け不逞の反逆を企み事ある每に種々の謠言を捏造してゐる、而してこの謠言の暴露を最も援助してゐるのは日本の諸新聞だ、然かも之等の意見に關せず革命事業の基礎は鞏固を加へつゝある、張發奎の事件は中央反逆者は一瞬にして身を滅すと云ふことを如實に教へた、余は黨國のため死して後已む決心で決して女々しく下野をせず飽くまで帝國主義者と反動派に對し死を賭して闘ふ決心だ、革命の成ると成らぬとは我等の奮闘如何にある

定例閣議

【東京二十四日發電】二十四日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開會、濱口首相以下各閣僚（松田拓相缺席）出席し幣原外相より露支交涉と其後の經過即ち支那より提示した共同宣言は、秘密裡に交涉されてゐたに拘らずロシアが突如之を發表した爲め交涉進行上支障を來し現在行惱みの狀態にあり、今後は文書によらず直接口頭を以て交涉することになる模樣であると報告し、江木鐵相より各地の公私經濟緊縮委員會その他につき報告正午散會した

笠間駐波公使

【東京二十四日發】新任ペルシャ公使笠間杲雄氏は夫人同伴二十四日午前十時東京發赴任の途に就いた

貴院研究會
新役員を決定

【東京二十四日發電】貴院研究會は廿四日午後二時より事務所に於いて常務委員會を開き、新役員改選投票を開票した結果常務推薦の顔觸れ通り決定した

公私經濟緊縮運動の協議

關東廳では近く例の公私經濟緊縮運動の實行に入るべく委員會を組織する筈であるが、二十四日は午後一時より内務局長應接室に於て各部課長出席の上協議するところがあつた

馮庸大學義勇軍の學生數十名逃亡す
双城附近にて武器を拋棄して
各部隊に逮捕を命令

【奉天特電二十四日發】此程城内を遊行し盛んな宣傳を行つて瀋陽驛から露支國境に出動せる馮庸大學義勇軍學生數十名は双城附近において武器其他を拋棄して逃走した、之がため王樹常氏は内部における意外なる事件突發を怖れ張學良氏に對し遼寧、吉林、黑龍江各省に通電して之が逮捕方を依賴して來たので張學良氏は直に所屬部隊に對し逮捕方を命じたと食糧品は約一ケ月分、砲彈は一砲に五十發、各兵士には二百發宛攜帶せしめ戰備は遺憾なく完備してゐると稱してゐる

家屋拂底の狀況を調查する
惡家主の跋扈に鑑み
大連民政署通牒を發す

最近大連の人口は急激に增加し、グレート大連を建設しつゝあるがこれに比例して家屋の數が伴はざる爲め到る處住宅難の聲が高く殊に中流以下細民の住宅は極度に拂底を告げてゐる、この結果は惡家主の橫暴を助長し甚だしきに至つては通風採光も充分でない非衞生的な燧屋からも疊一枚につき二圓五十錢乃至二圓八十錢の高家賃を徵收し、彼等のモットーたる搾取主義を遺憾なく發揮し借家人を虐めてゐる向きもあつて由々しき社會問題を釀成せんとしてゐるが、大連民政署でも斯く惡家主の跋扈するは住宅拂底に基因する結果なりとし今回大連各署に委託して大連市中は勿論前屯、老虎灘會、西山屯會等郊外をも合せて大正十五年以降今日までの間、日本人と支那人に區別し家屋の拂底狀況を調查すべく二十四日市内各署に通牒を發した

中谷警務局長
けふから初巡視

關東廳中谷警務局長は沿線初巡視のため高等課飯島警部帶同廿五日より旅順周水子を振出しに廿六日奉天、撫順、廿七日本溪湖、安東廿九日鐵嶺、開原、十月一日哈爾賓等各地を視察し來月四日鞍山出發歸任の豫定であると

三省獨立宣言說
蔣氏の腹心何應欽氏は辭職し
各地漸やく動搖の兆

【南京二十三日發電】監禁中の方振武氏は二十二日南京を脫出し安徽省に歸つた事實あり、蔣介石氏の腹心何應欽氏の辭職因は時局關係に在ること明白で、南京は表面冷靜を裝へるも各地の警戒嚴重を極め裏面の動搖は蔽ふべくもない、湖北、江西、廣東の三省は既に獨立宣言を發したと傳へらる

本社見學

有川直隸教官外二教官引率の下に遞信講習所生徒三十四名は廿四日本社を見學した

人事

辭令【東京二十四日發電】
樞府顧問官正三位勳一等功三級　河合操
王公族審議會審議官被仰付

▲大連中華基督教體育會遠征團員一行六名二十四日入港の得利號にて芝罘より歸連
▲朝鮮江原道公立師範學校滿鮮旅行團一行二十二名、信廣教諭に引率せられ二十四日入港の鮮海丸にて仁川より來連
▲朝鮮鎭南浦公立商工學校滿洲修學旅行團一行四十八名石川教諭に引率せられ同上
▲田村羊三氏（滿鐵興業部長）朝鮮博及鮮内各地方視察中の處廿五日朝歸任の豫定

安樂椅子

餘り無遠慮に放送するので遂にラヂオ放送禁止を食つたバーナード・ショー翁は漸く解禁されて九月から英國放送局から所感を放送する事になつたが又自分の好きなことを矢鱈にしやべり散らすことだらう▲今度は檢閲官の方でもショー翁がどんな皮肉をいつても之を押へることはしないだらうが放送局では前のに懲りてショー翁に對して聞き手は色々な人が居るのですから餘り無茶な皮肉は喋らないで下さいと頼んだ▲然し之に好奇心を持つて居る、翁は曰く　私が話を始める五分前迄は私だつて何んなことを喋舌るか分りません、放送することは私としても何も異議はありませんが若し放送するとなれば私は思つた通りをいふ積りですだと

特產

定期後場（銀建）

▲大豆（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	七二八〇	七三二〇	七二八〇	七三二〇
十一月末	七〇九〇	七一〇〇	七〇八〇	七一〇〇
十二月末	六九八〇	六九八〇	六九二〇	六九八〇
一月末	六九七〇	六九六〇	六九七〇	六九六〇

出來高　二百四十七車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（保合）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	三三五五	三三五五	三三五五	三三五五

出來高　二千枚

▲豆油（散調）（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	二〇六〇	二〇六〇	二〇六〇	二〇六〇
十一月限	二〇五〇	二〇五〇	二〇五〇	二〇五〇
十二月限	二〇三〇	二〇三〇	二〇二〇	二〇三〇

出來高　二千箱

▲高粱（強調）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	五二五〇	五三一〇	五二五〇	五三一〇
十月末	四六四〇	四六七〇	四六四〇	四六七〇
十一月末	四三〇〇	四三六〇	四三〇〇	四三四〇
十二月末	四二四〇	四二六〇	四二四〇	四二四〇
一月末	四二一〇	四二一〇	四二一〇	四一〇〇

出來高　百四十五車

▲包米　出來不申

現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（後込）	七三五〇	七三七〇

大豆（裸物）出來高　二十車
普通大豆・出來不申
豆粕　出來不申
豆油　出來不申
高粱　五一〇〇　五一〇〇
出來高　一車
包米　出來不申

錢鈔

定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	八三五五	八四〇〇	八三五五	八三六五
遠期	八三六〇	八四〇〇	八三五五	八四〇〇

出來高　期近九十一萬圓　遠期二百四十五萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	八三六〇	一一〇六〇	一四〇五
二時半	八三六〇	一一〇六五	一四〇三〇
三時半	—	一一〇六五	一四〇三〇

出來高　銀對金三萬六千圓　銀對洋七千圓

商品

後場

麻袋（保合）

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	延十一月末	三三、五	九〇
同	延十二月末	三三、六	一〇〇
同	同	三三、五	一〇〇

出來高　十一萬枚

綿糸（保合）◇定期

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十二月限	二一三、八	二〇
同	同	二一三、一	一〇
同	一月限	二一二、四	一〇
同	二月限	二一〇、二	一〇

出來高　五十梱
麥粉　出來不申

神戸特產（廿四日）

大豆現物　七七〇　先物　六七〇
豆粕現物　二一三　先物　四四四
滿洲小麥　六九〇
豆油現物　二一四〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日鐘新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株新	[illegible]	[illegible]
品川	[illegible]	[illegible]
中新	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]

東京株式（短期）

銘柄	五品	東新
豆	[illegible]	[illegible]
豆	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
九月	二三一七〇	二三三〇一
十月	二三三〇〇	二三三〇〇
十一月	二二六〇〇	二二六二〇
十二月	二二三八〇	二二三六〇
一月	二二一三〇	二一一九〇
二月	二〇九七〇	二〇九七〇
三月	二〇九九〇	二〇九七〇

銘柄	値
寄値	一二七〇〇
引値	一二六〇〇
高値	[illegible]
安値	[illegible]

滿洲日報

反蔣聯盟の動き

黨國の基礎を危くす

張發奎氏は蔣介石氏の國民政府にとりては、餘りタチのよい軍閥ではなかつた。そこで蔣介石氏は例の術策よりして、張氏の軍隊を隴海沿線に移駐するを名として、その途中において武裝を解除せんとタクらんだ。國民政府部內には張軍に內通するものがあつたか、とにかく張氏は命令に服從せずして叛旗を飜へした。これ反蔣聯盟の表面化した尖端として、一般に反蔣の火の手があげられたと觀測されてゐる。しかしながら、この張發奎氏の烽火が、果して馮玉祥氏その他の、いはゆる反蔣聯盟の蹶起を促すや否やは疑問とせられてゐる。それといふのは、反蔣氣分が、いまだ充分に熟せざるものと觀測する向もないではないが、とにかく支那全土に彌蔓せる反蔣聯盟は、取りも直さず國民政府の基礎を動搖せしむるものとして、支那革命の將來に對し、多少の悲觀材料を投ずるものと觀ねばならぬ。

◇

反蔣聯盟なるものを分析するに九分九厘までは新舊軍閥の勢力爭ひと感情の疎隔から出發してゐるやうである。好く好かぬといふことは、何でもないやうであるが、必ずしもバカにならず、それに私利私慾の情實關係が織り込まれ、地盤や勢力の爭奪が混線して來ると、實に厄介な問題となるものである。支那の現勢は全くそれであり、蔣介石氏に、それを抑壓するだけの實力あり、また幸運に導く術策があれば、今日の地位を今後にまで持續し得るであらうけれども、幸運は常に期待すべからず、實力は相對的のものある限り、個人に對する感情のもつれなりとてなか〳〵バカにならぬと知らねばならぬ。支那を統一し、中央集權を國民政府によつて實現せんがためには、蔣介石氏の態度は、決して賢明なりといふことの出來ぬものがあつた。而して少しく利口に過ぐるものがあつたのである。換言すれば、國家の元首としては餘りにキザであり、調子に乘り過ぎた驕佚さがあつたことを否定することは出來ぬ。

◇

かくの如きは、必ずしも蔣介石氏の政治的手腕を云々するものではないけれども、その結果に至りては、累を國民政府に及ぼさぬと限らず、內政的不平を對外宣傳によつて外交上に轉ぜしめんと努力するも、結局、何らの効果もないといふことになり、却つて自らの基礎を薄弱ならしむるものとなるのである。例の不平等條約の撤廢を唯一のモツトオとして頑張るとしても、反蔣の氣運は期せずして高調すると同じく、東支鐵道問題により奉天側を牽制せんとしても結局、藥のきき過ぐるにおいては馮閻の聯盟に張學良氏を引き入ることとなるのである。張氏としては今日、明白に反蔣を表示する能はざるの事情にあるけれども、機會だにあらば三角關係は期せずして結束を固くするであらう。それに支那の實情よりすれば、いかに術數に優れたる人物といへども久しきにわたりて勢威の地位に居ることは不可能事なのである。然るに蔣氏は、南京といふ新都に居を占めたるの結果、辛うじて今日に至つたものといふべきであらうと思はれる。

◇

かくの如く考へ來ると、蔣介石氏の運命も甚だ悲觀せざるを得ぬものあると同時に、蔣氏によつて代表せらるゝ國民政府の基礎もまた安定を缺くものありといはねばならぬ。勿論、吾人は未だ反蔣聯盟なるものの、必ずしも有力ならず、蔣介石氏の實力、殊に彼の財力を打破するだけの結束は出來てゐぬと觀測するものである。また左樣に觀測して、國民政府によつて南北の統一せられ、中央に集權せられて近代的國家に革命せんことを希望するものであるから、よし蔣介石氏の個人的缺陷より、累を國民政府に及ぼすが如きことのなからんことを欲するものであるけれども、さりとて今日の反蔣氣運の動きを輕々に看過するが如きは、決して賢明なるものといふことは出來ぬ。支那の革命は未だ完成への過程にあり、汪精衛氏が蔣介石氏に取りて替らんとせば、問題は實力如何に存する。その間、理論上、是非曲直の別を立て得ぬのである。蔣介石即國民政府にあらず、國民政府なるものは、支那人の最も有力なる實力によつて常に代表せらるゝものなることを知らねばならぬ。この意味において吾人は、國民政府を代表しつゝある蔣介石氏の一派に對し、革命支那のために自重を望むと共に、權謀、術數、殊に內政を對外關係に利用せんとするが如き陋策の勞して効なきことを勸告するものである。

大神皇宮遷御祭（1）

物忌みを祓ふ 神ながらの御儀式

國家的國民的祭典

（一）

わが日本民族は清淨潔白といふことを國民性として大きくなつた忌みを祓ふといふことは今もなほ神ながらの昔の精神を表現するものである。天皇は代々、その皇居を御新營になり、宮柱ふとしき立てて新政を行はせられたのも日本特有のものでなくてはならぬ。この清淨潔白を第一とする國民性から、物の忌みを嫌ひ、これを清め祓ふことと神代の太古からの尊き風習を伊勢の大廟には今なほ、そのまゝに保存せられて居る。來十月一日、とり行はせられる式年遷宮の神儀も、全くこの神代ながらの古儀を今の世に行はるゝものであつて、わが日本ならでは世界の廣き、いづこにも、かくの如き森嚴崇高なる儀式を拜することが出來ぬのである。

（二）

伊勢の大廟は、わが皇室の御代神であらせられると同時に、わが日本帝國の、わが日本國民の守護神である。われ〳〵日本民族が悉く皇室を中心として今日の繁榮を來し居る所以のものは、全く皇室と國民との同根同源なることを如實に物語るものであつて、われら國民は皇室の臣民であると共に、情において赤子なのである。すなはちこれ小なるものが大きくなりすくなかつたものが多くなつて今日の繁昌を來した、しかもその繁昌たるや皇室を中心として、その皇室を十重、二十重に繞り圍みて大日本帝國といふものを構成するに至つたものである。かくの如きことは議論でなく、歷史であり事實なのである。換言すれば外國の歷史のやうに征服などによつて國家を形成したのでなく自然に皇室を中心として發達して今日に至つたものである。これわれ〳〵日本人が皇室を中心として金甌無缺なりと世界萬邦に誇示する所以なのであつて、ただ漫然と萬世一系を云爲するものではない。實に歷史上の事實として、わが君臣獨特の大義を宣揚するのである。

（三）

伊勢の大廟を奉祀し申す所以のものも實にわが日本の神代からの今日に至るまでの國家構成、民族發達の經過をシムボルして餘すところないものといはねばならぬ。而して皇室と國民、皇室と大廟、而して大廟と國民との三角連環關係を考察すれば、われ〳〵が來月一日の式年遷宮に際し、一日の休日を賜つて奉讃する所以のものも、また自ら明瞭にならうと思はれる。この式年遷宮の大祭は滿二十年、すなはち第廿一年目に執り行はれる皇室の大儀であらせられると共にまたわれ〳〵一般國民の大祭典であらねばならぬ。八千萬の國民は國を擧げて神代ながらの崇嚴素樸なる祭典に則り以てわが日本の神代以來の國民的精華を發揚すべきである。皇室の祭りは民草の祭りである。國民の祭りはまた皇室の御祭りであるといふ、第一義的なる祭政一致の國粹はわが日本國においてのみ發揚することを得べく而してその精華は今次の式年遷宮祭において遺憾なく發揮せられる次第なのである。

（四）

式年遷宮はわが國家的、國民的祭典であつて、政府も大正十年、議會の協贊を經、昭和五年度に至る繼續事業として一千八十六萬五千餘圓を支出することになり、いよ〳〵この十月二日を以て擧行せられることになつたのである。而して遷御の儀の前儀および翌日の儀を合せ實に三十祭典四饗宴が嚴修されるのであつて、その次第は

九月十三日午前十時　內宮御戸祭
同十五日同　外宮御戸祭
同十七日同　內宮御船代祭
同十九日同　外宮御船代祭
同廿二日午後一時　宇治橋渡初式
同廿四日午前十時　內宮洗淸
同廿五日午後八時　內宮心御柱奉建
同廿六日午前十時　外宮洗淸
同廿七日午後八時　外宮心御柱奉建
同廿八日午前十時　內宮杵築祭
同日同　內宮饗膳
同廿九日同　外宮杵築祭
同日同　外宮饗膳
同卅日午後四時　大祓式
十月一日午前八時　內宮後鎮祭
同午前十時　內宮神寶讀合式
同午後四時　川原大祓
同二日正午　內宮御飾
同午後八時　內宮遷御
同三日午前六時　內宮大御饌祭
同午前十時　內宮奉幣
同日同　內宮直會饗膳
同午後二時　古物渡
同日午後六時　神樂
同四日午前八時　外宮後鎮祭
同午前十時　外宮神寶讀合式
同午後四時　川原大祓
同五日正午　外宮御飾
同午後八時　外宮遷御
同六日午前六時　外宮大御饌祭
同午前十時　外宮奉幣
同日同　外宮直會饗膳
同午後二時　古物渡
同午後六時　神樂

群雄割據の四川

最優勢なるは劉湘軍

【天津發】最近の調査による四川各軍の實勢は左の如し

▲劉湘　各軍を合して兵力約六萬六千以上にて何れも多年實戰の經驗を有する最も實力あるものである
▲劉文輝　全兵力約五萬に達するも其實力は劉湘軍に遙に及ばず目下積極的に訓練を進めて居る
▲鄧錫侯　實兵約四萬五千內外內李其相陳貫兩部は相當實力あるも他は貧弱である、劉湘軍に曾て擊破せられてより其創痍未だ癒えず
▲田頌堯　兵力三萬に及び其實力は鄧部に次ぐものである
▲楊森　劉湘軍と戰ひ擊破されて後は僅に一萬餘人となり實力纔弱にて目下渠縣廣安一帶に駐軍して恢復に努めて居る
▲郭汝棟　三師の基本實力を有し軍規嚴正にして民衆の評判よし
▲賴心輝　實力僅に三千に過ぎず戰鬪力薄く貴州遵義に移り周西城部と合して黔省に地盤を求めて居る
▲劉存厚　川陝邊防司令として所部約八九千戰鬪力薄弱なり

レコード破り 朝博入場者

滿蒙館を見物して上機嫌の清浦老伯

開會以來のレコード破り

【京城發】朝博もいよ〳〵本調子だ二十日は正門が押開かれるのを待ち兼た鮮人諸君がどゝと雪崩込んだのを先頭に次々に人の波は增すばかり、二十一日に事務局から發表した處によると入場者總計二萬八千二百九十一人で、團體客數も一萬六百三千人といふ正にレコード破りだつた、平日に此の豪勢さなら我社の第一回觀光團の到着する廿三日以後の混雜雜沓、想像に餘りある次第だが、博覽會氣分ならこれでなければ本格とはいへまいその廿日の人波に揉まれながら本新聞協會の會長淸浦伯爵が今村殖產局長の案內とはいへ至極手輕に各館を巡視して步いたものだが滿蒙館では特に御機嫌だつたらしく說明役を勤めた加藤滿鐵情報課員の話を聞くと出陳のカツト、グラスを見ては自分の新藏品との

比較談をし

たり、農家のパノラマの前では「日露戰爭當時の水師營の會見——なあ、あれを髣髴さす樣な場面ぢやないか」と詩人奎堂の面目を發揮し、交通模型では頗る感嘆した——「この交通模型にあれまでに注意を拂つたのは淸浦伯だけです」と加藤君が感心してゐたほど微に入り細を穿つた視察の後、階上の茶寮に腰を下して、支那茶に舌皷を打ち、しることを平げて「こんなに食べちやア晝食に困るのだが」と大滿悅だつたといふ

朝博風聞

衞生館內のレントゲン室では每日午前十一時、午後一時、同二時の三回一時間づゝエツキス光線の實驗を無料で公開してゐる▲木下曲馬團で世界的に名を賣つたサーカス團が廿一日から每日三回づゝ開演する會場の北隣神武門外で「萬國街」へ行けば直き判る▲警備衞生館では國境警備の實寫映畵、及び衞生思想宣傳映畵等珍しい活動寫眞を公開してゐる▲會場內にベンチの數の少いのが大分評判だつたが賀茂鶴商店から七十脚を寄贈したので觀覽者は非常に樂になつた

吉林反露運動

【吉林發】當地に於ける反露運動に就ては屢報の處殊に中等以上學生等三省立女子師範、女子中學が男生と共力して運動することを申出でたので十七日男女學生を打つて一丸とした吉林學生抗俄後援會を完全に組織した、而して同會は總務部の外文書股、糾察股、事務股、出版股、宣傳股、交際股、調察股、講演股の八股を設け一校一股を擔任し今後東北各地方と連繫して極力進行することを申合せた尙同會は代表を推擧し吉林各團體に向つて本月二十五日吉林市民大會開催方勸誘しつゝある外一面一般民衆の覺醒を促す爲め二十日より臨時市街演說を實施し他方出征隊慰問資金を募集して居る

呼海鐵道現狀

【ハルビン發】呼海鐵道は開設來營業狀態は極めて順調に進み每年多額の利益をあげてゐるが、今回鐵路從業員の養成と學術其他教習のため鐵務廠を開設し五百餘名の職工、職員を收容して傍ら子弟の教育を行ふことになつた、東北四省の鐵路中自給自足の上に利益を得てゐる鐵路だけに總ての機關は漸次整頓して行く筈

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするのは採らず

支那語の教育

ヨ・タ

滿洲に於ける日本人に支那語の必要は誰しも認め、現に官廳方面は盛んに講習をやつているが其の成績は甚だ揚らぬ、これは根本的に支那語教育の方針が誤つている結果だと思ふ。支那語の困難は發音の習得である。どこの講習會を見ても漢字の一字一字の讀方を教へるのが其の全部である。講習の終り又は個人の中止で、其處迄の範圍で止つてゐて應用が出來ぬ。時と共に忘れて此の範圍をせばめる事はあつても廣まる氣遣いはない。誤つて我等の實際に支那語を使ふ場合を考へてみると、音に依る時が九〇％までである、書冊や新聞等の文字を讀むのは特殊の人のみである。以上の二つの主なる缺點を除く方法は、直接法で少し根柢を作り註音字母を與へて、表現並びに視覺に依る記憶補助となすこの結果として、發音を訂正し自己も發音の不正を覺り。尙此丈を正確に敎えておけば敎育が中斷されても字引其の他で正確な發音を知り得る事となり。尙ほ註音字母丈の文章を作り直約な日本語を註すればずん〳〵新語の獲得が出來よう。漢字と字母と併用したものでも良い、唯漢字のみでは意味を知る前に讀方が出來ない爲めに一一字典を引かねばならない缺點がある。もし漢字で書く必要があつたら（言葉や發音は分つているから）註音字母で檢出する字典さえあれば樂々と出來る。以上各種の利點より見て、註音字母を今一層支那語の學習に利用すれば支那語教育は一倍進步するであらう。專門家諸兄の研究を促したい。」

戰士の墓石

所見生

秋晴れの一日僕は近郊を散策して其途すがら松山臺の麓に道を踏み迷ふて其小松原の小蔭に日露戰役戰士の墓表を見た、永年の間雨露に晒されて何人なるかは判然しないが戰士の墓碑なる事丈けは朧げに見る事が出來得る、其荒廢の樣は後方の墓と共に祭祀されざる事數年なる事は何人でも首肯するであらう、誠に地下の英靈に對して氣の毒な感じがした、是等は既に忠魂碑に合祀してある筈だから寧ろ取毀した方が善いと思はれる敢て當局の考慮を煩はす

牡蠣とチフス

各國に於ける取締法

金井章次

（三）

この自淨作用の期間は、學者の研究も區々である。前記牡蠣の體內に於けるチフス菌生存期間を研究した、フード、ボルドニー、ウツテル、刀山諸氏の研究でも知らるる。又之を各國の法令に見るも英國は十四日以內、佛國は一ケ月、オランダは三ケ月とし、米國は大體に於て十五日と見做して居るやうである。

この差違は恐らく、牡蠣の汚染の程度、潮流の關係、水溫、光線、牡蠣の食物、海底の情況等に依り影響さるゝものと思ふ。

關東州に於て、牡蠣とチフス菌の關係に就き特に研究を要すべきものがあれば、この問題であらう松丸氏の所謂「危險より逃るゝ經濟的方法」と密接な關係がある。

州內には技術上、營業上、政策上水產の專門家が多數に居らるゝ筈である。

年額一千萬圓も產出し得ると云ふ、將來有望の事業に對し、よもや專門家諸君の調査研究に手ぬかりはなからう。不肖に問はるゝ前に松丸氏自身の如き、既に御承知がなければならぬ問題である。

此道の專門家にあらざる私は、關東州の本問題に就いては直接研究はして居らぬ。然し今後同業の爲めに研究せよとの御要求であれば州內の產業發達の爲め、喜んで御下命に應ずる。

▲酢牡蠣の危險性

食酢に一定の殺菌力を有してゐる事は、既に周知の事實である。從つて酢牡蠣として食膳に上ぼす時、危險性の幾部分減少する事は確實であるが、誤解を惧れて刀山氏の所說を爰に轉載しやう。

「實際の場合には酢が料理品の水や、其他の調味劑で非常に稀釋されるので、調理後少くとも數十分間乃至はそれ以上の時間を經て食べる必要がある、併し牡蠣の體內にチフス菌の潜入した場合には、食酢の作用が及ばぬので、酢牡蠣と雖も、危險性は依然として成立するのである」

クロールカルクで消毒して食べたら良からうと云ふ質問が必ず出やう。之に就いて米國の衞生學者ウヰリアム、パーク氏は、「クロール處理法は牡蠣の菌數を大に減少するが、吾人の安心出來る程度迄、滅菌して吳れぬ」と述べた、併し鹽素法に就いては淨化法として尙將來研究すべきものがあると思ふ。

▲洗滌用水の良否

牡蠣の衞生問題を論ずる上に、この洗滌水の良否が、重大な影響を及ぼすものであると考へる。折角淸淨なる海水から採取された牡蠣も、不良用水の爲めに汚染せらるゝ場合が可なり多からう。州內の某地に於ける成績に就ては既に述べた。最近大連警察署に於ては剝身の現物を收集されて、衞生研究所に其の試驗を委囑せられて居る。其の結果に就ては私も未だ報告を受けて居らぬが、何れ警察當局より發表せらるゝ事と信ずる。

英、米、佛その他の國もこの洗滌用水に就ては、法令上特別の考慮を拂つてゐる。只に用水のみではない、容器に就ても淸淨若くは滅菌と云ふ規定になつて居る。爰に興味ある決議がある。米國中央政府の設けた委員は決議の第五條に、「水分を脹らずして重量の增加を企てるのは僞造行爲と認む」米國法に於ては「コネクチカツト」洲の如き、從事員の健康に注意して、保菌檢查迄も施行してゐる。

松丸氏の發表に依ると、水產專門技師は、將來關東州の沿岸から一千萬圓の牡蠣の生產は難事でないと云はれた。州內の水產業促進を願ふの熱情は、豈獨り松丸氏のみではない。併し爰に御參考迄に、最近發表された上海居留地衞生當局の「衞生上の諸注意」と云ふ小冊子を御紹介する。其の七頁に「牡蠣は決して生で喰ふべからず」と記載されてゐる。

一千萬圓の產出は眞に結構であるが、之が實施の上に相當衞生上の注意を拂はねば將來「牡蠣、生食すべからず」の難關が時代の進運と共に隨所に現はれてくるであらう。

この秋、我々衞生に關係あるものが「關東州內の牡蠣類に就ては、チフス感染の懼れがないから」と云ふて、州內牡蠣生產業者の繁榮を爲し得る時期が一日も早く到來せむ事を祈つて止まぬ。

滿日地方版

撫順

飲料水が潤澤になる
淨水場の擴張工事と工業用水池新設

[illegible]とも井戸水のみに依り撫順全部に飲料水を供給する事が出來る、方新設中の工業用水池の諸工事殆どなり現在掘付完了以外に萬圓を投じて購入せる新設ポンプも掘付工事終り是も十月末完成の見込である、右は一日給水能力一萬三千噸で是が出來れば全礦の工業用水は悉く同所から供給、淨水池より送水する必要もなくなるので双方の完成と相俟つて撫順は再び水饑饉から完全に救はれる譯である

猛烈を極むる内地石炭販賣戰
◇…渡邊氏の視察談

內地各炭礦視察に出張中であつた運輸事務所長渡邊寬一氏は最近歸撫したが、語る
內地炭界は非常な不況であるのと各炭礦經營者がこの不況の間に於て夫々自己の市場維持に血みどろになつて戰つてゐる、筑豐の或る礦山主は九州に於ける礦山主が撫順と張り合ふため如何に努力してゐるか、その苦痛も相當大なるものがあると共に結局自力を以て市場に於てフエヤーな競爭をするより外ないと決心したと語つてゐたが、單に九州のみでなく常磐地方、北海道の諸炭山とも撫順炭が敵ばかりでなく各地に澤山の同業者が激烈な競爭をやつてゐる、その大消費地たる大阪、伊勢灣一帶京濱、伏木、新潟方面の如きは石炭販賣の混戰地となつてゐるこの現狀を目のあたり觀た自分は撫順炭の販路を擴張するには今一段の努力を要する事を痛感した、尚石炭界市場の覇を目標として各炭山の現在最も力瘤を入れてゐるのはより以上に選されたる石炭を安價に供給しその聲價を高める事である、尚內地炭界の一般的傾向として「技術と經濟との併行を計ること」にも留意されてゐる、この意味に於ても技術的選炭法により精選され申分なきまで商品化されたる石炭を各消費地の需要家を滿足し得る程度の値段で供給することは現下の炭界に是非心掛くべきことで、吾々從業員も吾が撫順炭を優良なる商品化する上に更に一層の努力と考慮とを拂ふべきであると痛感した、偶々撫順でも最近特に選炭係を新設し科學的に選炭し炭質積載量方面にも專心努力せしむるに至つた事は、即ち撫順炭の商品化を徹底せしむべしと云ふ大旆を掲げたものと解すべきで誠に時宜に適した策である

大連に遠征

撫順チーム現役の中堅をなす經理課鐵務の各氏は來る十月一日大連に遠征、大連用度と戰ふ事に決定　遠征軍のメンバー次の如し

隅富野田里森田原石
野吉吉村今古岩森大
1 2 3 4 5 6 7 8 9

エスペラント

撫順に國際語たるエスペラント語講習が來る十月から開講される事と決定、講師は撫中の關敎諭擔當將來大に同語を普及する計畫である、聽講無料一般多數の來講を歡迎すると

金州

選手の猛練習

十月六日全金州大運動會唯一の呼物である新市街、舊市街、內外綿の三部對抗十種競技は各部共密かに練習を續け餘日幾何もなき今日に至りては其練習の度は愈々猛烈を加へ各部共必勝の意氣物凄く當日の白熱戰を思はしめて居るが當日は各種目共好レコードを續出するものと豫想されて居る

孔子廟重修報告祭

來る二十九日行はるべき孔子廟重修祭の招待狀は二十日各方面有力者六百行に對し夫々發送を了した

活動寫眞會

帝國在鄉軍人會滿洲聯合支部に於ては當地在鄉軍人分會後援の下に今二十四日午後六時三十分より小學校講堂に於て活動寫眞映畫會を催した

長春

太田長官
公傷巡査を見舞ふ
哈爾賓よりの歸途

去る二十日朝巡廻中賊の襲擊を受け重傷を負つた鵜木巡査はその後經過良好であるが、二十一日哈爾賓よりの歸途長春に立寄つた太田長官は巡視の途中滿鐵醫院に赴き鵜木巡査を病床に見舞つた

ボーイの手引か
窰門の殺人强盜

東鐵南部線窰門に於ける邦人吉岡親雄氏方に於ける强盜殺人事件調査の爲め同地に急行した大場警部及び平谷刑事は二十一日午前六時四十五分歸長したが、その語る所に依れば賊は附近田舍を荒してゐる馬賊らしく全く强盜の目的で押入つたもので、ボーイが手引したのではないかと見做されてゐる、妻女カヨの殺し方は慘虐を極めてゐると

長春軍國際軍を破る

大連國際一行十二名は二十一日來長、二十二日午後三時より西公園グランドにて全長春軍と試合した長春軍は最に電氣軍を一蹴し意氣軒昂、國際軍の先攻にて九回を重ねたが五A對一のスコアにて長春軍大勝した

龍潭山紅葉狩

長春地事社員八十名は吉敦線沿線の名所龍潭山の紅葉狩を計畫し、二十二日朝八時半長春發同地に向ひ一日清遊して同日夜歸長した

澤田師匠公演

歌舞師匠澤田咲子女史はこの程來長、八千代、開花、千鳥等の藝妓連に稽古をつけてゐたが、來たる二十六日演藝館で正調追分、博多節等を公開すると

四戶氏歸國

吉林燐寸長春支店長にして在鄉軍人分會長四戶友太郎氏は今度一身上の都合にて辭任し近く內地に引上げることゝなつた、因に四戶夫人は篤志看護婦會長なので二十一日午後一時から領事館廣間で夫人の送別會を行なひ、長唄、箏曲等の催しあり盛會であつた

皖南旅行記【十】
亞細亞大觀社　島崎役治

桃中鐵山

二十日の夜森公司の佐藤氏を訪問し桃中鐵山を觀察したき旨告げると佐藤氏はそれは殘念であつた、今朝店の小蒸汽が出つた、然し支那船で行くなら同地の主任阿部氏に紹介しませうと名刺にかいて下さつた、私は同氏の好意を感謝しながら旅館に歸り準備を整へて床に入る、翌朝八時宿を出て碼頭に至り支那船に乘つた、船客は滿員である、腰を下す所もない有樣でおまけに南京虫が時々襲擊する、寿し詰であるから蒸し暑いのを我慢しながら立ちん棒五時間の後漸く荻港に着ひた、上陸すると事務所はすぐ近くにあつたので阿部氏を訪ねる、間もなく汽車が出たので山の方へ電話をかけて貰つて私達は汽車に乘つた、運鑛用の汽車だから動搖が激しい、山間を縫うて走る、南東二里餘りだから間もなく着いた、松岡氏に迎へられて一先づ事務所に落ちつく、まだ時間があるので同氏の案內で鑛山見物に出かけた、金石墩、趙中鑛に至れば露天掘である、此の地質は石灰板岩の累層にて鑛床は石灰岩に近き上部粘板岩中に存する柘榴岩中に不規則なる形狀を爲し幅百尺乃至二百尺を有する、もと磁鐵鑛なるが風化作用を受け鐵鑛と酸化鐵とに分れる、現に此の鑛山の鑛石は鐵分六三九〇目至五六〇〇であると、それで鑛石の品位は寧ろ大冶鐵山に優り銅の含有量少きを以て製鐵用に適す、而して埋藏量に確たる事は知れないが約五千萬噸と計上されてゐる、元は龍山松柏山、鷲公山を鑛區とし就中長龍山は此の主要部分で大山頭平頂及び金石墩を含んでゐる、明治四十二年に蕪湖の一商人が是を發見した、當時三萬元の資本で裕繁公司を組織し二噸爐を設け事業を開始したるも其經營が支那式であつた爲めに忽ち頓挫し一時事業は中止するに至つた、其後三井洋行の手に渡り茲に始めて民國五年九月に中日實業公司が引受經營することに至つた、裕繁公司は上海に置き支店を蕪湖に、事務所を荻港に設け鑛石の積みに當つてゐる、現在は運搬は殆ど三井船である、公司は支那人名義の經營に成つているが鑛山の所有權は中日實業公司との間に借款契約の成立を見四十ケ年鑛採の全部を中日實業公司に引受けに決した、裕繁公司は森恪氏の經營、裕繁公司は朱華氏で此の兩人が契約人となつてゐる、斯くして大正五年に實業公司を中心に東洋製鐵會社を起し資本金三千萬圓に增加し戶畑に製鐵所を設けるに至つた斯くして年々產額も增加し近來は四十萬噸に達するに至つた、といふ工夫達が働いてゐる、彼等は寫眞器を向けると仕事を中止して逃げるので撮影は出來なかつた、其の內小雨が降りだしたので事務所に歸る道すがら松岡氏が北峰の峰を指して彼の山は榮山といひ山頂に白く見ゆるが廟である、彼所が土匪の巢窟である、頂上からの見晴しはよし道が險崖であるし討伐に行つても勝目はないから彼等の荒すまゝにされて居つたのを、此間縣の軍隊と鑛山の巡警が協力し討伐に向つた、軍隊が列をつくり喇叭を吹奏し太鼓を打ちながら行進すると土匪は早く逃走してしまつた、追へば逃げるがまたすぐ歸つて來る、かうした話を聞きながら事務所に歸つた【寫眞は荻港】

四平街

地方委員の候補者
未だ名乘揚げぬ

四平街區地方委員選擧期日は目前に迫つたが、今に堂々と名乘を揚ぐる者もない、滿鐵側よりは現任地方委員である機關區長の子安甚平、副長濱田有一、保線區長竹村勝清の三氏が再び立候補を宣言するかに傳へられてゐるが、三氏は何れも他から侵蝕を許さぬ優勢なる背景を有するだけに當選圈內に在ることは疑ふの餘地はない、殘る七名の內支那側より一名出づるにしても尚且つ六名を地方側より出さなければならぬが、今の處最適任者として擬せられてゐる商議は輸入組合理事であり第一區長である桂馨三氏、第二區長である竹本二九氏、市民協會副會長鶴見次世氏、地方に於ける富豪として聞ゆる竹村石次郎、理財的智識に富める田中佐重郎氏等であるが是等の人々が市民の興望に副ふて候補に立てば理想的顔觸れの組合せは出來上らんも、委員といふことになれば絕對委員にはならぬと固辭する向もあるので今の處地方の政界は如何に落ちつくか忖度し難き狀態である

◇北關夜話◇

今期の地委改選に新顔の立候補三人▲武居重雄君は滿鐵機關區が地盤だ▲山下藤藏君は鹿兒島、長崎兩縣人會を合せた三州會や日本通り邦人商店で組織してゐる親和會をバックにして堂々の陣を張る▲加藤樽馬君は地盤を有たない▲君の立候補者君に曰く「歩にまかせて散票を集める」とは心細い

鞍山

製鐵所創立十周年
記念の大運動會
呼物は懸賞附假裝行列

製鐵所創立十周年記念陸上大運動會は愈々來る二十九日午前八時から日新寮裏新運動場に於て盛大に擧行される事となり、各參加團體は必勝を期して每日猛練習を續けて居るが、當日の呼物である懸賞附假裝行列は各團に於て秘術を盡し趣向を凝らして一般の興味を惹いて居る、假裝行列の心得及審査委員は左の如し

一、假裝行列は晝食休憩時間中に施行す
一、假裝行列に對しては會長、副會長各委員長、班長及び來賓若干名の投票により左記賞品を授く
一等二十五圓、二等十五圓、三等十圓(以上團體賞)
一等五圓、二等三圓、三等二圓(以上個人賞)
一、假裝行列に參加する箇所は其の數と名稱を九月二十七日まで委員長宛申込む事但し審査の都合上五人以上を團體扱とし四人以下を個人扱とす
一、申込假裝團體に對しては番號を定め該番號を記したる標旗を送附す個人は最後に審査前に整列せしむる事
一、出場假裝は當日午前十一時迄に正門附近に參集委員の指圖を受くべし
一、委員は競技の終了を待ち番號順に出發場內を一巡せしむ個人假裝出場者は個人假裝の標旗の下に參列せしむ
一、行列行進に際しては各假裝行列は標旗を先頭にし前行列より五米突の距離を保つ事
一、假裝行列には必らず監督を附するものとす、右監督者は委員と協力行列をして澁滯せしむる事なく行進終了せしむるやう努むる事
一、審査採點方法
三點、二點、一點同點の場合は抽籤に依る
一、審査委員(中立)千秋、久留島、岡田(白班)矢野、重住、仲(赤班)林、矢嶋、間野(黃班)石橋、增田、長井(綠班)加藤、阪元、石川

開原

公學堂運動會

開原公學堂の運動會は既報の通り二十日午前九時半より同校運動場に於て擧行された、開原小學校普通學校並に隣接地小孫家臺、石家臺、義和屯及び華商公議會小學校並に遼寧開原第一少年團等の參加あり、來賓見物頗る多く盛會を極めた、全堂生徒の合同體操を皮切に競技は順序好く百數十回に亘りて進み優勝旗の授與あり萬歲を三唱して午後四時頃終了した

鮮農水災調査

朝鮮總督府事務官鱸僑源、同囑託淺川爲吉兩氏は鮮農水害罹災情況調査の爲め十八日來開し地方事務所及び警察等を訪問し實情調査をなしたと

松田拓相通過期

松田拓務大臣は滿鮮視察の途次來る十月三日午後五時三十三分急行列車にて當驛通過北行し歸路は五日午前十一時五十五分急行列車にて當驛通過南行の豫定なりと

昌圖神社大祭

昌圖神社大祭に際し川崎地方事務所長及び憲德庶務係長は供進使として參拜の爲め二十日同地に出張

初年兵檢閱

二十四、五の兩日に亘り當開原守備隊にては三島第二大隊長の初年兵の檢閱ある筈

筆劍會開催

警察署憲兵隊員と記者協會員とよりなる筆劍會を二十二日午後六時半より二葉に於て開催した

安東

模範魚菜市場は本月末迄に竣工
收容店舖は約四十戶

四番通二丁目に新設中の魚菜市場は本月末頃完成し十月上旬より開場の筈であるが、新設市場に收容の店舖は約四戶で現市場組合員の邦人は全部移る事となると思はれ新規申込の分は現在審議中であるが、市場收容商舖は魚菜類を主體として居るので新規申込の中には茶舖、金物商、古物商等があるが之は市場の趣旨である食料雜貨安價提供に反するので氣の毒だが斷つて居るとの事で、開場の曉には安東各方面の相場を調査して公定相場を定め模範市場とする計畫であると

地委選擧界
候補顏觸

安東地方委員選擧も一週間後に迫り選擧氣分も漸く濃厚になつて來た二十二日正午迄に公然と名乘りを揭げた候補は現委員中に於ては大津、高橋貞、荒川、藤平、中島中川、金虎養、孫玉寶、徐鐵珊、馬占鰲の十氏で新に出馬するのは水間義之助、金井佐次、千葉凱雄井元德助、高橋芳藏氏等で何れも鞏固なる地盤を有して居るので中以上の得票で當選すると見られてゐる現委員の數氏は既に參謀會議を開き作戰を樹て猛運動を開始した模樣で新に候補せじ者も亦秘策を講じて同じく運動を開始してゐる尚第一番に名乘りを擧げた高榮候補は二十一日夕刻俄に立候補取消を聲明したが同氏が此取消聲明の裏面には種々なる事情が存在し居る模樣であるが結局江岸通からは金井佐次氏が獨り出場する事となつた

南軍司令官

上流巡視中の朝鮮軍司令官南中將は二十二日午後二時半守備隊、在鄉軍人會、青年訓練所生徒、中等學校生徒及び一般官民有志の出迎へを受け軍馬に跨り英姿颯爽新義州に來着し直に公會堂貴賓室に入て小憩の後第二守備隊長田部中佐並に憲兵分隊長茅野少佐の伺候式一般官民の接見を行ひ終つて櫻町官邸に谷平北知事を訪問の上旅館綠屋に投宿した

滿電軍勝つ

大連滿電野球部一行は沿線各地轉戰の後二十二日朝來安同日午後二時十分より安東滿俱と驛前グラウンドにて球審吉本壘審屋宜兩氏審判の下に試合は開始安滿軍は失策續出に六對三にて敗れたメンバー及びヌコアー次の通り

安滿	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3
回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
先攻大連滿電	1	0	0	0	0	1	0	2	2	6

滿俱　羅任部岡山岡篠崎馬葉塚井
　　　筒時服吉瀨山上杉有千手石
　　　867 32 59 1 4 3 5 2 9 4
滿電　枝野峯川岡田木賀松
　　　藤大大吉片和鈴佐小
　　　7 6 3 4 2 8 9 5 1

安中の運動會

安東中學校では十月三日同校々庭に於て秋季大運動會を催す計畫の下に準備を進めて居るが、組合せは全生徒を紅、白、青の三組となし優勝を爭はしむ事となつた、此組合せは其の後も繼續し劍道柔道其他にも適用し身神鍛鍊をする筈

公安局長更迭

支那街公安局長飽竹孫氏は本月初めの反覊示威運動の際其取締に關し商務總會と意見衝突を生じ兩者相反目してゐたが今回飽氏は營口公安局長に轉勤を命ぜられ後任として營口公安局長李禹銘氏が着任する事となつた

密輸事件首謀
近く捕はれん

大仕掛の拳銃密輸事件犯人檢擧に就ては新義州署司法係は全力を盡して搜査を進めて居るがさきに檢擧せし某々等の供述により略目星がつき茅根司法主任は刑事一名を從へ二十日夜行列車にて內地某方面に急行した之に依つて事件の首謀者も近く逮捕するに至るであらう

安義雜聞

◇滿洲青年聯盟安東支部では地方委員の總選擧に際し立候補者批判演說會を二十五六日頃開催の筈
◇安東商議常議員の當選告知は十九日全部に對し發したが辭任申出期限たる二十一日迄に辭任申込者は一名もなかつた
◇地方委員選擧に先だち地方事務所公費係員け總動員で課金の徵收に務めて居るが二十日迄約壹萬四五千圓の納入があり好成績であるので更に馬力をかけ二十八日迄活動を續ける筈
◇我邦能率研究界の權威エフイシエンシー協會　池田藤四氏は二十八日來安、滿鐵社會係主催て同夜安東俱樂部に於て「能率問題講演會」を開催すると
◇安東驛主催の朝鮮博覽會見物團員一行五十八名は二十一日午後五時二十五分發列車にて出發した
◇安東中學校五年生全部は二十一日午前八時より六道溝守備隊射擊場に於て實彈射擊演習を行つたが成績頗る良好であつた
◇大阪每日新聞社主催の滿鮮觀光團四百名の一行は二十二日朝來安各所を視察し午後一時二十分發の臨時列車にて奉天へ向つた
◇平北體育協會主催の朝鮮神宮競技出場の平北陸上競技選手權大會は二十二日午前九時より新義州商業學校々庭に於て擧行したが參加選手多數にて盛況を呈した
◇東上中の高尾採木公司理事長は大野秘書を隨へ夫人、令孃同伴官民有志の出迎を受け二十二日朝急行で歸安した

大石橋

在鄉軍人の射擊會
一般參加希望

在鄉軍人分會では廿九日の日曜日午前九時から守備隊射擊場で秋季射擊大會を開催し、既敎育未敎育者の二班に分ち既敎育者には三十等迄、未敎育者には二十等迄の賞品を出し未入賞者にも等外賞品を與へ距離二百米突、發射彈五發、標的十圈的、姿勢隨意で會員外の希望者を歡迎してゐるが、特に婦人の參加を待つてゐる、その外目下遼陽步兵二十聯隊に勤務演習の爲入營中の分會員五名を慰問のため田口、鶴園二評議員をして慰問袋を持つて廿一日赴遼慰問するところがあつた

金融組合開業

大石橋金融組合は十九日認可があり總ての準備も整つたので、二十四日評議員の打合會を催し廿五日より營業を開始することになつた

小學校運動會

小學校では校庭で學校のみの運動會を廿九日の日曜日に開催する

看護婦の殉職
チブスに感染

大石橋醫院內科看護婦中村えき子さんは內外の評判もよく職務にも忠實であつたが不幸患者のチブスに感染し廿日午前三時遂に職務のために斃れ廿一日に葬儀を行つたが同孃は最近緣談も纏まり居り一般から痛く同情されてゐる

敗退將棋 (其十)
名家 日曜

【飯塚氏六回勝七回目】

角香交左香落　六段△飯塚勘一郎
三段▲志澤春吉

持駒　志澤氏　飛金金桂桂步步步

【圖は七八飛成迄の局面】

持駒　飯塚氏　金步步

【盤面以下指方】△四八金打▲六八飛打△三二銀成▲一三玉△三三成銀ヨル▲二五桂△五三角成▲一七金△同香▲三七桂成△同桂▲三九銀打迄にて志澤氏の勝

【對局者の感想】飯塚六段曰く四八金打は憎しい武器であつたが他に凌ぎがないので止むを得ない處でした。志澤三段曰く六八飛打は二五桂打を含んで惡くない自信を持つて居りました。

【大崎八段總評】上手序に於て三六步の意味に敵玉頭に壓迫を加へしは激しき變化を導き德を得んとする慣せある手段なるも自然自玉の防備薄になつて貸戰としては損なり。其爲豫定通りの駒組となりしも位低くなりて指難き棋となれり。下手持久戰に陷りしも大事を取りて焦らず玉の防備を完ふしつゝ機會を見て五四步と攻勢を採り手順よく五四金と輕く力を發揮し次第に駒德を計りつゝ壓迫を加へ遂に强敵を壓倒せしは近來の出來榮えなり。

奉天

官民五百餘名の盛んな射撃大會
婦人や少年團も參加

奉天における市民射撃大會は廿二日午前八時半から陸軍塔灣射撃場に於て開催された出場者は一般市民、在郷軍人、青年訓練所生、少年團それに婦人連等總て五百名の多きに及び其他來賓として村田聯隊長、三谷憲兵分隊長、妹尾、松井兩顧問あり盛會を極めて午後四時頃閉會したが其成績は左の通りであつた

市民

一等賞及地方事務所長寄贈賞唐生由行（二十六點）二等小菅武夫（廿五點）三等村田粂吉（同上）

在郷軍人

（既教育）一等賞及總領事寄贈賞奉天ヶ部長寄贈賞酒井義次（四十一點）二等賞及奉天支部長寄贈賞大田元輔（四十點）三等賞及奉天支部長寄贈賞松本寛二（三十七點）

（未教育）一等賞及民會長寄贈賞南軍次（三十二點）二等岡山盛熊（卅一點）三等池出豐次（廿六點）

青年訓練所生

一等賞及鈴木少將寄贈賞藤本九十九（卅六點）二等堀忠夫（卅一點）三等青木良信（廿六點）

少年團

一等賞及聯合分會長寄贈賞寺内通（十五點）二等木原久（七點）三等三島隆（七點）

地委戰漸く熾烈
早くも議長問題論議

地方委員逐鹿戰は候補の續出により俄然混戰狀態に陷り各運動員は必死の努力をつくし金權の跳梁をさへ見るに至り某方面では區の公認料金百圓を以て策動したなどゝさへ傳へられてゐるが、一方早くも當選後の議長銓衡に對し策動してゐる模樣である議長候補としては初め中日文化の都甲文雄氏が出馬せば恐らく氏を推すべく極めて平穩無事を期すべしと見られてゐたが氏の辭退に次いで今度は水川富平氏にお鉢が廻つた感があつたが今の處氏は猶出馬を聲明しないため差當り議長候補難を訴へてゐるが尾崎説と椎野氏の二説あり後者は人物手腕の點に於て申し分ないが滿鐵系たる關係上市民側としては認めがたく結局尾崎氏といふ處に落ちつかんとしてゐるしかし一方氏の向ふを張つて某氏の議長運動あり内面的に複雜な關係を造り出してゐるしかし若し水川氏にして出馬せば當然水川氏に椅子は占めらるべく氏の出動如何は議長問題と關聯して注目されてゐる

旅館で横死

奉天驛前瀋陽旅館分號第四十六號室に投宿中の瀋陽縣新民府生れ現住所不明張臣隆（三五）と稱する支那人は廿二日夕方となつても起きて來る模樣がないので同旅館の係人は不審を抱き同日午後六時頃ボーイが同室に行つて見ると寢臺に仰臥したまゝ吐血して死亡してゐるので大騒ぎとなり奉天署から松井司法主任は青島醫師を帶同し現場に赴き檢視の結果彼は肺結核で廿一日午前一時頃死亡せることが判明した

人事

▲太田關東長官　廿二日撫順往復同夜歸旅
▲平田國際專務　廿二日營口へ
▲太田運轉課長　廿二日瀋陽へ
▲關根日露協會主事　廿一日夜長春へ
▲守田民會長　廿一日夜赴連
▲宮崎關東軍醫部長　二十六日大連より來奉
▲韓麟生氏　廿二日長春より來奉
▲ホブソン氏（ロンドン大學教授）　廿二日過奉北平へ
▲山崎傳之助氏（代議士）　廿二日安東より過奉大連へ
▲山口滝山關守備隊長　廿二日奉天往復
▲大連滿鐵婦人協會朝鮮博覽會視察團一行卅三名　廿二日より過奉京城へ

間の四萬四千ボルト送電線を切斷せる犯人あり瀋陽の南滿電氣變電所自田邊早速出場に急行調査せる處張臺子煙臺間で一支那人が小銃の如きものをもつて發砲し電線を切斷せることが判明し目下犯人搜査中である

◇

廿一日午後二時廿五分頃大檢樹間の東遼河鐵橋に於て上り十八列車が通過の際突然六十三歳位の支那老人が線路内に入りアワヤと見るまに轢殺された身元その他一切不明である

◇

市内宇治町東本願寺では廿日から彼岸法要を營みつゝあるが廿二日より廿六日まで毎日午後一時七時の二回本願寺布教師長崎市内會議員二角貫思師の講演あり多數參聽を希ふと

熊岳城

臨時種痘施行

當地方面臨時種痘を左の期日に於て各指定場所にて施行する旨通知あり規定の接種者以外と雖も種痘後三ヶ年を經過せる者は成るべく接種せられ度しと

施行區域	日時	檢痘日	場所
許家屯	十月十日	同十八日	許家屯派出所
九寨	同十一日	同十九日	九寨同
熊岳城	同十二日	同廿一日	熊岳城クラブ
芦家屯	同十四日	同廿二日	芦家屯派出所
沙崗	同十五日	同廿三日	沙崗派出所

町の便り

▲日本旅行會視察團一行三百五十名　廿二日夜安東より來奉
▲岡山女子師範生百五名　廿三日鞍山へ

廿日午後二時二十分頃撫順遼陽

哈爾賓

沖、横川兩志士弔慰の盛典
在哈官民三百名參列

秋空高く澄む彼岸の廿一日午前十一時からハルピン郊外静かに眠れる沖、横川志士祭は其奧津城に於てハルピン民會主催のもとで擧行された、式は野口神官の修祓に高橋民會長關東軍司令官畑中將代理澤田中佐の祭詞奉讀あり八木總領事、高橋、岡本誠志會長、永本小學校長代理、小林長崎青年會長等の玉串奉奠の後小學校生唱歌合唱に式は莊嚴裡に終了した此の日在哈官民三百餘名列席し盛典であつた

畑軍司令官祭文

ハルピン日本居留民會主宰の下に本日を以て故沖、横川外四烈士の祭典を行ふ、關東軍司令官畑英太郎遙に此擧あるを聞き謹んで諸士の靈に白す、惟ふに明治三十七八年の戰役は眞に皇國の興廢を決せる大事にして帝國の今日ある實に其の戰勝の賜なり當時諸士は戰局の重大なるに鑑み自ら身を挺して帝國陸軍の作戰に參與し幾多困難を重ねて遠く興安嶺下に迫り斃る、爾來星霜廿有五年其崇高なる精神赫々たる勳績は吾人の敬慕措く能はざる所なり、今や帝國は昭和の御代に在り諸士等先輩の遺業は擧國一致之を繼承し其大成を期しあり然れども前途洋々幾多障碍の排除せざるべからざるもの あり庶幾くは諸士の英靈來りうけよ

昭和四年九月廿一日
關東軍司令官　畑英太郎

民會長の祭文

右聊か述べて祭詞となす

吾が大和民族の精華を宣揚したる功績に至つては鬼神を哭かしむ、忠勇義烈の氣魄は天日を串くの概あり國礎ために鞏く士氣長へに振ふ、今この豐碑に立ち轉た慨然、一身報國の念禁ずる能はず、志士の如きは吾民族發展の第一線たる在哈同胞鎭護の神靈たりと謂ふべきである、方今世道人心頽廢個人功利の思想

濱江雜俎

が社會を風靡する秋懷慨措く能はず

國民外交協會は廿二日午前十時から濱江縣商會にて大會を開催し對露問題に關する具體的運動に就いて協議を遂げた

◇

廿一日は志士祭、廿二日は日曜廿三日は秋季皇靈祭で三日間各銀行會社は休業

◇

廿二日は全哈秋季大運動會を新グラウンドで開催した、出場選手三十餘名

松江餘滴

◇北滿に冬が忍びよつて來た、一雨ごとに青葉のまゝ街路樹は枯て行く、南滿のやうに紅葉をみることはハルビンでは許されてをらない、目張りりシーズンが來れば二重ガラスに露が宿り、ポトリ、ポトリ雫が垂れる麻袋乞食の支那人男よりはどうしたとか女の乞食が増えた、五、六歳の子供、二、三歳の兒を抱へて街頭に立つて袖乞ひするものが多くなつた、これは慥にハルビンに於ける時代の一變遷であらう、中には「乳兒に五、六歳から八、九歳の女の子供を五、六人つれてボグラから避難して來たが食ふことも飲むことも一厘の貯へもないから助けて呉れ」と大聲をあげて叫んでゐるものもある、ロシヤ人の乞食は比較的少くなつて來たことも時代の變化である、馬糞紅塵のうちに立つて物乞ふ姿は大都會のもつ實在であらう

營口

全市民陸上運動會

營口全市民が一年中の唯一の樂しみとして待ちこがれて居た第五回全營口陸上運動會は二十二日平本洋行前の大廣に於て開催された、定刻の午前八時には早くも各團體の選手及應援團は應援歌を高唱しつゝ威勢能く運動場に繰込み豫定の配置についた割當てられたる位置には各自趣向を凝らしたる裝飾が施され鐵道軍、市民團、銀行團、水電、東亞煙草會社、聯合軍等の各團旗は高く秋風に飜へりさしもに廣き場内も全市の老若男女を以て滿たされプログラムによつて演出せらるゝ競技の決勝點に近づく毎に各應援團は熱狂して手旗を打振り威勢よく應援をこし第一回より第七十六回まで順序よく演了し午後五時終了を告げたるが來賓席は諸外國人及支那人の招待客を以て滿たされて居た

◇運動會雜観◇

昨年鉄嚌に假裝して好評を博した山住君本年はやまぶしに化けた▲假裝競爭には隨分貧乏籤を引き當てた人が多かつた▲いかめしき警察の阿部君が前垂を引當てゝにはか仕立の勘定取は男前が下がつたので貧乏籤▲ヤさ男の銀行員が鎌倉武士の服裝に腰に太刀の駈足は骨が折れたので貧乏籤▲色の黑い某氏が裾模樣を引當てゝ藝者に化けたのは似合はぬので貧乏籤但し妻君は角を出さなかつたので助かつた

警務局長來營見合

廿三日來營の豫定であつた中谷警務局長は事務の都合により見合せとなつた

鐵嶺

候補者顏ぶれ揃ふ
下山氏態度不明

鐵嶺區地方委員候補者の顏ぶれは廿一日に至って全く揃つたが定員八名に對し立候補左記八名である

▲滿鐵側　小野健治、磯谷新吉、大關鐵夫　大倉友次郎
▲市中側　山田桂藏、末廣榮二、橋本勝藏、田中鶴太郎

これでは全く無競爭で勞せずとも當選確實であり何等の興味もそゝらないが茲に疑問の影を投げてゐるのは現委員下山恭次郎氏の態度で、下山氏は表面候補者たる事を辭退してゐるやうであるが何等正式に辭退の發表なく、一説には當選確實の作戰成れる爲め表面の運動を避けたるならんと言ひ、或は表面に辭退し裏面には一般候補を不意討にせんとするに非ずやと言はれ何れにしても其辭退説は多大の疑問を以て見られてゐる、若し下山氏が出馬すれば落選一名となるので相當猛烈な戰ひが開始されるであらう

支那屠場經費節減

當地支那側屠場では從來日本側獸醫を聘してゐたが、今回經費節減の爲め從來通りの待遇を爲し得ず獸醫は名譽職とし肉の檢査其他一切は支那側に於て處理する事となつたと

大弓大會選手

來月六日滿鐵運動會主催の下に大連で開催される全滿大弓大會には鐵嶺選手として

古賀乙圓、篠原晋一、禰吉榮龍濱田直吉、道山重信、松元松雄の六名を出場せしむる筈

三笠保存會

三笠保存會の講演及び映畫會は二十日夜小學校講堂に於て開催入場者に多大の感動を興へた

家庭

秋陽に焦げる顏
婦人を惱ます秋の紫外線　日灼けを拔く皮膚の手入

夏の日灼けは直ぐ褪めるが秋の日灼けは褪めぬ、といつて婦人は秋の日灼けを特に氣にするものですこれは理屈のあることで秋の透明な空氣は太陽の紫外線をよく通すので人間の皮膚に働く紫外線の作用が強いためなのです。

◇

一體紫外線といふのはどんなものかといふと太陽が放射する七色の光線中、紫の光りを外側に吾々の肉眼では見ることが出來ない光りとして存在してゐるものなのであります、そして素敵に強い殺菌力を持つてゐるものです。この紫外線が人間の皮膚に直射すると皮膚から吸收されて血管を擴張し充血を起さしめますから非常に皮膚の榮養をよくします。そして色素を皮膚に沈著させるので色が黑くなる。色素が沈著するといふことは六ケしくいふと色々の理屈があるのですが要するにその爲に皮膚ばかりでなく内部にも大變よい影響を有つのでありますから、日灼けといふことはどちらかといへば結構なことなのです。しかし結構だからといつて婦人達が眞黑な顏を誇ることは人情として出來ない事ですから日灼けを避ける方法も必要となつて來る譯です。

◇

日灼けを避けるにはおしろいを濃く塗るとか、クリームを塗るとか色々の方法がありますが、日灼けて仕舞つた皮膚を白さにするといふことは

分六ケしくなります。

◇

胡瓜の水をつけるとか糸瓜の水をつけるとかいふ方法は昔から行はれてゐることですがそれ程急に効を奏するものではない、また色々の漂白作用のある藥を使つて早く白くならうとするため却つて皮膚を荒して醜い顏になることもあるからあまり焦つて顏をいぢめない樣にするのが肝要です。この場合には先づ第一に皮膚の榮養をよくして新陳代謝を旺んにし汗や埃を常によく洗つてそのために吹出物やアセモなどの發生することを防ぎ、新鮮な植物性食物を攝り便通をよくし、充分な睡眠をとるのが第一です消化器管と皮膚の美しさとは頗る密接な關係がありますから注意しなくてはなりません。

◇

若くて皮膚の分泌の旺んな人々は注意に注意しても兎角吹出物が多くなり或は皮膚病菌などのために大切な顏面や手足に醜い斑點を生じ易いものですから平生から皮膚を充分に保護し外部からの病菌侵入を完全に防ぐ樣にすることが肝要です、理想的な皮膚の手入としては平生から單純な化粧水を使ふ代りに皮膚藥を兼ねた殺菌性のある保護料を使つて皮膚を十分に强く同時に滑らかに整へることで、これは非常に大切なことです。粘り氣の强い化粧液を塗つたあとへおしろいを塗る普通の化粧法は吹出物などには頗るよろしくないのであります。さらりとした皮膚保護料で十分整へられた皮膚へ輕く化粧した眞の健康美は到底ベタ塗式の化粧と比較になるものではありません。斯うした手入を續ける中に日灼けの如きは非常に速に拔けて何時となく美しい櫻色の健康色となるものであります。

◇

最近この皮膚藥と化粧との二重に作用する藥としてヨーチ水といふのが各家庭に歡迎されてゐるのを屢しますが、これは確に時代の要求から生れたものといふべきで大きな力となるであらうと思ひます。（ヨーチ水は何處の藥店で賣つて居る有名藥です）

コドモページ

童話　北風の送葬曲（七）

江上照彦

而し天使はやがて乞食の子に申しました。

「君よ、もう行かなくてはならない。君のお祖父さんが待つてゐらつしやるのだから」

彼はすぐあのやさしいなつかしいお祖父さんを思ひ出しました。そしてこんなにも綺麗になつた自分を早く見せて喜ばしてあげたいと思ひました。

「ではすぐ參りませう天使さんでも一體何處で汽車に乗るんです」

天使は彼の言葉を聞くと笑ひながら、紺碧の空の一隅をかへりみました。すると空行く白い旅人である雲が、天使の招きに應じておほいそぎでこちらへやつて來るのです。

「素的々々」女の子は手をうちました。

「まるで鐵の様ぢやないか」乞食の子は妹の髪を撫でながら叫びました。

「いゝ天氣です。此處迄來るのに三秒もかゝりませんでした」雲は天使の前にひざまづいて慇懃に申しました。

「ではこの坊ちやんを頼むよ、僕は嬢ちやんの方を抱いて行くから」天使はかう云つて女の子を胸に抱くと、ほら／＼炎に見送られながらふはり／＼空へ上つて行きます。驚いてそれを眺めてゐる男の子を雲はその柔かな背にのせて、これも赤花園を下に大氣の中を飛んで行くのです。

それは何て氣持のいゝ愉快な旅行でしたらう。雲をかすめて行く燕の挨拶や、沼地をさがす白鳥の歌や、迷ひ子になつた鶴の鳴き聲よりほかは、いやな物音も聞えません。

「雲さん、雲さん、やさしい雲さん。一體僕は何處へ行くんです」

乞食の子はやがて陽氣な雲のおぢさんに聞ひました。

「天國へ行くんですよ、坊ちやん」雲のおぢさんは答へます。

「天國てどんな所なんです」

「さあ、さうね」雲は一寸返事にこまつて思案顔をしてゐました。而し間もなく不圖思ひ付いて大きな聲で申しました。

「さう／＼、坊ちやん、それシャボン玉を知つてますかね。あのシャボン玉の中には、紫水晶や大理石で出來たとても素的な宮殿が見えるでせう。さうです、天國はあれにそつくりですよ」

でも雲のおぢさんがさう答へた時乞食の子はすつかりいゝ氣持ですやく／＼眠つてゐたのです。雲さんは一寸微笑み、そのまゝ高く／＼天國へ登つて行きました（へつゞく）

童謡　雨夜の電車

秋原吉三郎

雨夜の電車は
淋しいな
獨りぼつちで
本讀めば
窓にほとほと
雨の音

雨夜の電車は
淋しいな
止れど動けど
客はなく
暗い並木が
鳴るばかり

學校と家庭

返事の遲い子供は成績もよくない

大廣場小學校長　鈴木銀作

學校や家庭で自分の名を呼ばれたり、又は何か訊ねられた時に「ハイ」と言つて直に返辭の出來る子供と、少し經つてからでないと返辭の出來ない子供とあります。後者の方の子供を耳が惡いのだらうと思つてあきらめる家庭があるやうでありますが、かう言ふ子供は、いくら大きい聲で呼んでも矢張り少し經つてからでないと返辭が出來ないものであります。かう言ふ子供を「返辭の遲い子供」と申すのであります。

凡て外界からうける刺戟は私達の五官の一つに觸れると電氣や光線のやうな快速力で腦神經中樞に傳達されて一つの感覺となるのでありますが、返辭の遲い子供は、この刺戟が腦神經中樞に傳達されるのが遲い爲か、又は腦神經中樞から發聲機關への傳達が遲い爲かの二つの場合であります。その何れにもせよ、頭腦に多少缺陷のあることは確であります。かう言ふ子供は學校の成績は勿論善い方でなく、殊に數學や、記憶の學科は不出來であり、數學の惡い子供百人中、この返辭の遲い子供は六十人以上もあるといはれるのを見ても、如何に

成績に影響するところが大きいかが判るのであります。家庭では此點に注意せられて若し返辭の遲い子供があつた際は其方面の專門醫に診せてよく相談なさらなければなりませんが、中には親が大酒家であるとかの爲に殆ど先天的と見るべきものが多く、從つてかう言ふ子供はなか／＼一朝一夕には治り難いのでありますが永い間の不斷の訓練によつて或程度までは矯正することが出來頭腦も明敏にすることが出來るといはれてあります。少し返辭が遲いからといつて叱りつけるやうなことなく

氣永に矯正して行くことは肝要なことゝ思ひます。このことは一部の醫者や心理學者の外には、從來あまり學校でも家庭でも注意が拂はれてなかつたが、今後は相當研究せられることゝ思ひます。最後に申して置きたいのは矯正方法を誤つて、落つきのない神經質の子供にして了はぬ様、注意を要することであります（大廣場教育）

飛行船時代

今や世界は飛行船の大流行時代です。飛行船の本場のドイツではいろ／＼の型の飛行船を次から次と矢つぎ早に製造して人々の好奇心をいやが上にもそゝつてゐます。そして此頃では飛行船のスポーツさへ始められるやうになりました上の寫眞をごらんなさい、これは最近ドイツでスポーツ用に造られたもので此の間世界を一周したグラーフツエツペリンの弟のやうな小形飛行船です、下の寫眞は目下米國のレークハーストの工場で製造中の巨大な飛行船で組立てられた氣嚢の骨組の上に膜をはりつけてゐるところです。

綴方と批評

ケフノエンソク

大廣場小學校一年　和田茂子

ワタクシタチハセンセイニツレラレテホシガウラニエンソクニイキマシタ。デンシヤヲゴルフバノトコロデオリテゴルフバノウヘノタカイオヤマニノボリマシテバツタヤオハナヲトツテオモシロクアソビマシタ。ソレカラウミノトコロヘテデツパツタケシキノヨイオヤマヘノボリマシタ。ソコデオニゴツコヤママゴトヲシテタイヘンオモシロクアソビマシテチヒサナオイヘノナカデオイシイオベンタウヲタベマシタ。ソレカラスコシアソンデマタデンシヤデカヘリマシタ。デンシヤノナカデアメガフリダシマシタカラセンセイガゴシンパイナサイマシタ。デンシヤカラオリマシタトキニハアメハヤンデオリマシタ。ミンナオホヨロコビデゴモンノマヘデセンセイニサヨナラシテカヘリマシタ。ケフハホントニオモシロイヒデアリマシタ。

評＝オモシロカツタ　エンソクノヤウスガ　ヨクカケテヰマス。

童謡　セミ

大廣場小學校一年　堀英子

ニレノキデ
セミガナク
ミンミンジート
セミガナク
アサカラバンマデ
セミガナク
センセイ一ピキ
ナキダスト
アトカラセイトガ
ナキマスヨ
アツチデモコツチデモ
ミンミンミン
山一バイニ
ナイテヰル

ニドメノ大チヤンノタンケン（106）

ハルミチ作　ジラウ畫

一　大チヤンガ　一バンサキニ　オヂサンニ　ハナサナケレバナラナイコトハ　センスイテイノミツカツタコトデス。大チヤンハ　オヂサンノ　ミヽニ　ソツトサヽヤキマシタ。

二　「エツ！」―オヂサンハ　オドロイテ　イワカゲカラ　ソツトムカフノカイガンヲ　ノゾクト

三　三ニンノドジンガ　一シヤウケンメイ　センスイテイヲ　ヒツパツテイキマス。

四　「センスヰテイヲ　トラレテタマルモノカ　ヨーシ　トリカヘシテヤラウ」オヂサンハ　テツパウヲカマヘテ　ヒキガネニ　テヲカケマシタ。

通行中の我が兵を襲ふて暴行射撃
不法極る公安騎兵隊長の命令
日支兵衝突の原因

【鐵嶺特電二十四日發】鐵嶺驛前の大事件となつた日支兵衝突に犠牲となつた四名は第六中隊一等卒植田貫、同二等卒山崎勝治、同二等卒笠目能一、第五中隊上等兵内山伊三郎にて何れも生命に別條なく三名貫通一名盲貫全部足部の銃創である、事件の原因は二十三日午後二時過ぎ南町

支那劇場 附近で支那公安隊員が爭論中を日本兵數名が見て仲裁したところ言葉の行違ひより爭鬪となり其場は無事別れたが、爭鬪を聞きつけた劇場内の公安隊兵は同僚多數と共に現場に到つた時、時偶通行中の笠目二等卒を捕へ帶劍を奪ひ暴行を加へ笠目の正當防衛に對し公安隊兵は多數をたのみ數發の拳銃を發射し左大腿部に盲貫傷を負はせ傷ける同人を公安隊に拉致せんと金水橋に到りし時

散步中の 日本兵が發見、その不法をなじり笠目を奪還せんと公安隊前に到るや公安騎兵隊長は部下を武裝せしめ射撃を命じ侵入せんとする日本兵三名を負傷せしめたことに於て駐剳隊は支那隊長の命による日本兵射撃は明かに帝國軍人に對する敵對行爲なるを以て直ちに之に敵對せんとしたが同地に於ける從來の日支親善狀態に鑑み且つ支那官憲の誠意に信賴し平和的手段により

解決せん とせるも既報の如く支那側に誠意薄く遂に出動となり支那側に死傷者なく犯人數名は明かとなり事件は近く解決の模樣である、右原因の事實は負傷者及び射擊公安隊員の陳述により明かである、負傷兵は衛戍病院に收容經過良好である

閑院宮殿下 朝鮮博に 御差遣

【東京二十四日發電】目下京城に於て開催中の朝鮮博覽會に對し天皇陛下には產業御奬勵の御思召を以て閑院宮殿下を御差遣はさるゝ旨二十四日御沙汰あらせられた、御差遣宮殿下には聖旨を奉じ來る廿七日午後九時四十五分東京驛發列車にて稻垣御用掛、浮田事務官、和田御附武官、遠藤屬を從へさせられ御出發關釜連絡船で釜山に御上陸京城の博覽會を御視察齋藤總督以下全鮮住民に聖旨を傳達されそれより各地御視察の上十月十六日下關御歸着御歸京の途に就かるゝ豫定である

感想を語り 團員は大滿足
昨夜京城を出發歸途へ 本社の朝博觀光團

【京城特信】廿三日朝入城した本社の朝博觀光團は正午から自由行動に移つた團員諸君はそれ〲に白岳山麓に展開される博覽會氣分に浸り切つて午後五時豫て州外に待合せてゐる六臺の自動車に分乘して旅宿二見館に歸宿した「何しろ場所がいゝ、背後の山の姿なんか申分はない」と語り正金大連支店の福田さんは

實は朝鮮といふので、前年の京都の博覽會を觀た經驗からタカを括つてゐたのですが、其規模の大きいのと場内の整頓してゐるのには驚きました、これなら立派なものです、陸軍館、海軍館などはこの博覽會だけの特色ですね、他では見られない興味と知識の結晶でせう、

大正牧場の仲野さんは

產業南北館の内容充實と整頓には感心しました、實に有益なものです

と感想を語り大急ぎで入浴今夜は京城の夜景、本町散步の仕度に大元氣、一行で唯一の少年團員福田捨夫君(一二)はたゞもう大はしやぎである、尚一行は廿四日は朝鮮神社參拜後豫定の觀察を終へて午後七時二十分發特急で京城夜發歸連の途に上る豫定である

ゆふべ歸連の途へ

【京城特電二十四日發】我社主催の朝鮮博觀光團は廿四日午前八時より市中觀覽、秘苑拜觀の後午後七時二十分京城發本社支局員その他の見送りを受け歸連の途に就いた

大連女給向上會 發會式を擧ぐ
◇―きのふ遊樂館にて

精神的にも物質的にも圓滿なる向上發展を遂げて世の誤解と中傷と侮蔑とから浮び出やうと云ふ大連女給向上會は二十四日午後二時半から岩代町遊樂館で發會式を擧げた、出席女給六十五名ソレに介添の營業主二十餘名、大連署からは特に原田保安主任が臨席を出した、劈頭山本會長の挨拶あり、引き續き會の趣旨、目的から會則の說明を爲し、原田保安主任一場の訓示を行つたが、平素儼赤な唇を開いて自由を叫ぶ女給達も恐い小父さんが立ち會つてゐると云ふ氣兼ねか溫順しい娘さんに返つて發言する者もない、只介添役である營業者の提案により評議員十名の推薦に就いては洋食部より六名、和食部、雜貨部より各二名の振當として役員に一任、なほ女給の衣裳はなるべく質素を旨とする事など申合せ、最後に百合口事務員より會員は日常必需品の購買、疾病の治療、その他に關し特定の商店、醫師その他より五分乃至二割の割引特典ある旨を說明、記念撮影を爲し同四時十分散會した、この會の母體である飲食店組合員も會の圓滿なる發展を遂げしむるため相當寄附を行ふ模樣である(寫眞は女給向上會の發會式に於ける山本會長の挨拶)

帝都六大學野球戰

二對一で帝大雪辱 對明大二回戰

【東京二十四日發電】六大學野球リーグ戰帝明第二回戰は廿四日午後二時三十五分より駒澤球場にて帝大先攻にて開始結局二對一で帝大雪辱す閉戰同四時十分、バッテリーは帝大(遠藤、小林)明大(中津川、八十川、井野川、手塚)

回數 一二三四五六七八九計
帝大 0 0 1 0 0 0 1 0 2
明大 1 0 0 0 0 0 0 0 0 1

早大快勝 五A對一にて 對立教二回戰

【東京廿四日發電】六大學野球リーグ早大對立教二回戰は廿四日午後二時三十分より神宮球場で立教先攻で開始、四回まで兩軍とも點をなさず五回立教一點を得たのみで後半戰に振はず、之に對し早大は五回二點を得てリード更に六回に三點を加へ結局五A對一で早大快勝した、閉戰同四時卅五分バッテリーは早大(小川、多勢、伊丹)立敎(辻、小笠原)

回數 一二三四五六七八九計
立敎 0 0 0 0 1 0 0 0 0 1
早大 0 0 0 0 2 3 0 0 A 5A

早大慘敗す

【東京廿四日發電】早慶對抗庭球戰は早大川地、佐藤の二組が勝つたのみで結局第一、二日を通じ七對二で早大慘敗した

東京から最初の空の旅行者
大元氣で寺井氏來る けさまた一氣に東京へ歸る

二十四日の下り旅客飛行機は午後一時半周水子に着陸したが乘客は飛行開始以來初めて東京より空中旅行で押し通して來た東京日本橋東京倉庫會社々長寺井源吾氏及京城より搭乘の滿鐵情報課員芥川光藏氏外一名の都合三人で寺井氏は語る

日滿聯絡 私は平素旅行好きで曾て東京下の關間を自動車で飛ばした事もありますが、最新折角旅客飛行機の日鮮滿聯絡が開始されたにも拘らず未だ誰も東京、大連間を一氣に乘り通した人のないのを諸外國の航空界の發達に比較して非常に

殘念に 思ひ、從來屢々飛行機に乘つた經驗から航空會社の旅客機の絕對に安全な事をも確信してゐましたので及ばずながら一般航空知識普及の一助にもなる事と存じ商用旁々東京からの大連一番乘りを思ひ立つた次第で二十三日朝東京立川飛行場を出發し途中云ひ知れぬ空中旅行の快感をほしいまゝにしながら無事一晝夜餘りにして只今着連致した譯で、二十五日朝周水子發の上り旅客機で再び空中旅行で一氣に東京へ歸る積りです

日伊人が共謀して 拳銃、彈丸の大密輸を企つ
露西亞町波止場から陸揚げせんとし 漕ぎつけた處を御用

二十四日午前四時ごろ市内北大山通波止場に薄闇に紛れて舢舨を漕ぎつけんとする不審の外人あり、巡邏中の北大山通派出所員が發見取調べたところ、舟の中にブローニング拳銃百八十挺、彈丸一萬八千發隱匿しあり、大いに驚き逃走せんとする外人を逮捕したが、右は目下大連埠頭十四番堤に

碇泊中 のイタリー船ドケサドアスタ號三等機關士コラマリヲ(三〇)といひ、右の拳銃は原籍長崎縣南高來郡南有馬村當時市内加賀町三一水上行商人中村和喜雄(三〇)と既に賣買契約を結び、前日右代金六千五百圓を中村より受渡せるものと判明、中村も直ちに逮捕され目下水上署で

取調を 受けてゐるが、彼は商賣柄大連港出入船員に懇意なるを利用しこの大密輸を企てたものである、なほ他に共犯者ある見込みで嚴重取調中

東京帝大優勝す 關東競漕大會

【東京廿四日發電】日本漕艇協會主催第九回大學專門學校關東選手權競漕第二日は廿三日尾久新コースにて午前十時十五分より擧行されたが決勝では帝大は一艇身の差で慶大を破つて優勝した、之にて帝大は來る二十九日の全日本大會にて關東代表として關西代表關西大學と戰ふことになつた、尙ロンドンカップ關東決勝は帝大工學部の獨漕で記錄は七分五〇秒、斯くて午後四時半閉會した

安東附屬地に強盜橫行す
廿二日の夜また四人組出沒 材木商を襲ふて强奪

【安東特電二十三日發】最近强盜頻々として出沒し當局においても嚴重犯人逮捕に苦心しつゝある際廿二日午後八時五十分頃我附屬地六道溝第三區五十二號木材商李方に拳銃二挺を所持せる四名の强盜侵入し家人を高手小手に縛り猿轡をはめ在り合はせの現金百四十圓餘を强奪逃走した、急報により當局にては直に非常線を張り有力なる容疑者を逮捕取調を進め近く眞犯人判明するであらう、右犯人は先般三番通り六丁目の支那人方を襲ふた一味と同一らしいと

沙河口工場軍 遂に優勝 實業大會終る

大連實業野球大會最終日、豐年製油對沙河口工場の優勝戰は二十四日午後三時二十五分實業球場で開始

第一回豐年先づ敵失と二安打に四點を入れ優勢と見えたが其後振はず三回一安打一四球に一點、五回二壘打に一點、六回三壘打に一點計七點を入れたるに反し沙河口軍は一回安打と四球に二點、二回四球續出で六點、三回本壘打等もあつて六點、四回三安打に二點、五回二安打と四球に五點、六回失策續出に更に三點計二十四點を入れ二十四對七(七回にてコールドゲームを宣告)にて沙河口工場軍大勝す時に閉戰五時三十五分

それより沙河口工場選手はダイヤモンド中央に整列し栗木大連新聞社長より榮えある優勝旗をうけ萬歲を三唱して閉會した

工場
立島田石田島田田原
足出益大金竹島野高
三遊投左二中右捕一
打數安打犧打盜壘三振四球死球二壘打三壘打本壘打殘壘失策
40 12 0 19 4 11 0 0 1 9 6
31 6 1 3 8 3 1 1 0 6 13
豐年
澤野野中川屋川出顯武妻
小三小田北土石籐赤吉川
二左中中捕三右投三一遊
投右捕
球審安藤(兄)壘審安藤(弟)豐年先攻

二百米リレーで女子軍優勝

明治神宮水上大會に出場のため内地に遠征をした滿洲代表女子水泳選手一行は途中二十三日大阪にての建母會主催の女子水上選手權大會に出場し見事二百米突リレーに優勝の榮冠を獲得して幸先を祝ひ直ちに無事上京をした一行の宿舍は東京市本鄕區菊坂町菊富士ホテルである

州内軍勝つ 教育會の記念庭球大會

南滿洲教育會創立二十周年記念州内對抗庭球試合は二十三日午後一時半から初等部は博物館コート中等部は旅順一中コートに於て夫々開會大盛會裡に五時頃閉會したがスコアーは左記の通りで初等部は三十一點對二十四點中等部は四對三で何れも州内の優勝となつた

驛前廣場を擴張
やつと來年度豫算を承認

大連驛の新築は來年度の豫算でまた削除され何時になつたら新驛が出來上るか皆目見當が付かなくなつたところ乘客は年々歲々增加する一方で自動車、電車、バスに馬車人力車と列車發車前と到着後の日本橋界隈から驛前にかけての混雜は危險此上なくまるで親知らず子知らずの難所をなして居る、殊に驛前廣場は色んな車の山でこのまゝでは交通も危ふく到底濟まされなくなつて來た、從つて驛前廣場の擴張は以前から驛の新築の代償的に滿鐵々道部内で論議されて居たがやつと來年度豫算に承認された、之で幾分此雜沓が緩和されるであらう尙埠頭前の廣場も同樣來年度中に擴張される模樣である

地方競馬の許可申請 大連農會から

大連農會にては現在行はれつゝある競馬のみにては是等地方產馬に頗る關係薄く地方產馬の改良に裨補する處甚だ尠きを遺憾とし内地府縣の實例に鑑み地方產馬匹を主とする競馬會を開設し中華農業者に對し產馬心を誘導するは勿論從來馬匹を飼養せなかつた内地人農業者にも馬匹飼養の機會を與へ以て地方產馬匹の改良進步を企圖し二十四日附大連農會長田中千吉氏の名を以て地方競馬會設立方を關東廳へ申請した

議會暴行事件 控訴公判

【東京二十四日發電】一昨年の議會暴行事件に連坐せる政友會代議士難波清人氏以下四氏の控訴公判は二十四日午前十一時半より東京控訴院刑事部宮城裁判長、松田檢事立會ひの下に開始されたが檢事は左の如く求刑した

懲役二月(執行猶豫一年)(前審三月)難波清人▲同(前審同)坂井大輔▲禁錮一月(執行猶豫一年)(前審禁錮二月)吉良元夫▲罰金百圓(前審罰金三百圓)海原清平▲同(前審同)松岡俊三

ロシア共產黨 ハルビンで裁判

【滿洲里廿四日發電】當地監獄に收容中のロシア共產黨員男女七十八名は廿四日午後六時ハルビンに護送され裁判に附する事に決定した

孔子祭に增發 來る二十九日

金州にある孔子廟の復興落成の最初の祭典が金州民政支署によつて來る二十九日の日曜日に行はれるが秋の行樂を兼ね參拜者も多數ある見込みで大連鐵道事務所では當日は大連普蘭店間旅順線の三等往復二割引をなすほか左の通り二、三等連絡の臨時列車を運轉することゝなつた

△大連發十一時金州着十一時五十五分△金州發十六時二十分大連着十七時十五分

バス新停留場

滿電普蘭店、貔子窩間乘合自動車は今般關東廳の許可を得て從來の貔子窩、小場樹房間に李家屯停留所を新設したが、料金は貔子窩から三十錢小場樹房から二十五錢であると

年增女の萬引

大連松林町三五無職新崎ミヨノ(三二)は二十三日午後七時四十分ごろ浪速町三丁目鈴木呉服店に到り階下に陳列してあつた大島紬一反價格十五圓六十錢を萬引し逃走せんとした處を店員に發見され追跡取り押へられ大連署へ突き出された

けふのラヂオ

昭和四年九月廿五日(水曜日)

自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)

自午後〇時三十分 相場(特產、錢鈔、株式相場)ニユース

自午後三時三十分 相場(特產、錢鈔、株式各地相場)ニユース

自午後七時

一、ニユース
二、英語講座 第廿課訪問 大連彌生高女校 茶谷茂
三、ヴアイオリンソロ チヤーレスダンクラ作第六ヴリエーション 滿鐵音樂會演奏部員
四、謠曲 砧 久世哲三
五、長唄 綱館 彈語り 峰路
六、料理獻立
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操 初心者練習、熟練者運動

御靈當籤番號

第一三三三番 第四〇三番 第五〇九番 第一六八一番

御靈授與式は來る十月四日午前十時當神社に於て擧行致します

柳樹屯稻荷神社々務所

愛慾の窓（110）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

結婚（九）

艶めかしく白粉を刷いた拔けるやうな襟脚や、小きざみにぶるぶる顫へおのゝいてゐる肩先などを突立つたまゝ眼の下に瞰下してゐると、英輔の胸はさらに引ッかき廻されるのであつた。眞黒な濡羽色の髪に、文金の元結がくつきりと映え、鼈甲色の笄が灯に顫へてゐる。それはまるで浮世繪からでも拔け出して來たかのやうな、古風な媚めかしさであつた。倭文子のやうなおとなしやかな女性には、似つかはしい風情だつた。

「……あなたが何故そんなに僕との結婚を嘆き悲しむか。それは僕には充分察しがついてゐるんだ」と、英輔は次第に胸に燃えさかつてきた憎恚のほむらを消しかねて、髭を顫はせながら叫いた。

「……倭文子さん！あなたはこの期に及んでも、なほあの草野君のことが忘れられないんですね！」

倭文子は、英輔の言葉を聞くと電流にでも觸れたやうに、びつくりとなつて長椅子から身を起した。涙のために、彼女の眼は濡れて光つてゐた。

「……わたしが草野さんと、何うかしたとでも仰有るんですか？」

彼女ははつきりした調子で問ひ反した。

「……さう白ばくれなくともいゝでせう！僕はね、あなたが昔、草野君に窓信を贈つた事實を知つてゐる！あなたは草野君と何の程度までの戀仲だつたんですか？あゝしかし僕はね、既往を咎めようとは思はない。よしやあなたが草野君のために、疾に處女を失うてゐたとしても……僕は今更それを責めようとは思はないんです！」

英輔は云ひながら倭文子の顔に動く表情の變化をさぐらうとした。

倭文子の眼がキラと光つた。一瞬、涙がこぼれて糸を曳いた。眞白な大理石のやうな、厚化粧の頬を。

「……はつきりと今、わかりましたわ！あなたはわたしの良人となる資格のない人だといふことが、今こそ、はつきりとわかりましたわ！」

彼女は唇を嚙むやうにしながら冷たい聲できつぱりと叫んだ。その拍子に、はらはらと高島田の鬢のおくれ毛がほつれて散りかゝつた。處女の忿怒に青ざめた倭文子の顔には、清婉な表情が流れた。

「……あなたは、結婚の最初の晩に、わたしをこんなに侮辱なすつた！」

「……侮辱されたのは僕だ！僕こそ、あなたに侮辱されてゐるのだ！」

英輔も、青ざめてゐた。

「……頭痛がするの、一人でぢつとしてゐたいのと、君は僕を見くびつてゐる！結婚匆々からそんな冷遇を蒙つた良人といふものがあるかないか、考へてみるがいゝんだ！」

英輔は激しく舌打ちした。

しかし倭文子はもう相手にならうとはしなかつた。彼女は激しい頭痛を先刻から堪へてゐたのだ。それに今は何とも云へない惡寒さで、眩暈がして來た。が、眼をつむつたら、そのまゝ昏倒しさうな氣がするので、空ろな眼を精一杯の努力で瞠つてゐるのだ。

英輔は、倭文子の前へ立ちはだかつた。

紋付に仙臺平の袴を穿いたこの野獸は、次第にその凶暴な本性を現さうとしてきた。彼は物も云はずに倭文子の腕をむづと捉へると片手をいきなり肩から頸へ廻してすくめようとした。

「……何を、何をなさるんですか」

倭文子は身を悶えつゝ、喘いだ。

「……行くんだ！熱海へ、行くんだ！支度をしたまへ！僕は良人として命じるんだ！」

英輔も喘いだ。

「……お放し下さい！何處へでもまゐります」

だが、倭文子はもう氣を失ひかけてゐるのだつた。英輔の腕に支へられたまゝ、彼女の體はぐつたりとなつた。英輔はしつかりと倭文子の體を胸にかゝえたまゝ長椅子の背のところへ——すると長椅子の背後に山と積んであつた花環が、ぐらぐらと傾れて來て、そこに思ひがけない人間の顔が現れた。

滿日文藝

滿日柳壇　高橋月南選

差引

五客

三越が來ると錢高赤くなり　旅順　醉雷
差引の札へ重たい釣をとり　沙河口　喜一
決算期らしい夜業の灯がともり　大連　若葉冠
差引の尻が集る交換所　大連　一骨
差引をアイス器用に立ち廻り　旅順　葩水

三光

借した金品物でとる古物商　普蘭店　稲田みさを
差引の端錢貯る貯金帳　大連　長谷川溪眸
差引けば少し損する珠はじき　安東　宮脇思水

選者吟

指折つて差引いてゐる膝の上
干滿の跡を殘して涙の昔

「浮沈」　丸角卯木人選

鐵窓の中で榮華の夢が醒め　靜意
零落も知らず子供はよく遊び　すみ子
再興を誓つて伯父に見送られ　桂馬
一と昔故郷の人の浮き沈み　同
地團駄を踏むで曇滑口惜しがり　如海
白露人泣く泣く娘バーに出る　時之助
立雨傳先づ沈んでから浮び　矢名
浮き沈みくり返してる五十年　松風
政變のたんび政治屋浮き沈み　辰雄
浮き上る鮭輪浪を押し廣げ　同
投げた麩に金魚浮いたり沈むだり　八雲
チト陽氣過ぎた遊びに附が來る　溪聲
英雄の末路役所の露と消え

満洲日報

教育の改善に必要なる重要諸事項を可決す

諮問に對する答申案を附議

教育會總會第二日

南滿洲教育會二十周年記念總會第二日（二十三日）は午前九時三十分より會場旅順第一中學校講堂に於て開會、藤田副會長開會の辭を述べ、神田會長議長席に就いて直に議事日程に入り、議長は前日委員附託とした諮問

滿洲に於ける教育上特に改善を要すべき點如何

に關する答申の件を議題とし委員長の報告を求む、西內委員長より左の如き委員會答申案を報告說明する所ありて讀會省略滿場一致を以て右案を可決

答申

滿洲は各種の點に於て母國と事情を異にするを以て其教育も亦自ら特殊の色彩を有すべく徒に母國教育が延長を以て滿足すべきに非ず之が研究調査は滿洲の教育上喫緊の急務なりと信ず速かに教育調査機關を設け滿洲に適應する教育體系を確立して其根本方針を定め確固不動百年の大計の下に日華兩民相倚り相扶け滿洲文化の向上を圖り產業交通百般の發達を遂げ以て滿洲開發の大目的を達成せざるべからず、此見地より滿洲教育上改善を要するもの多々ありと雖も其主なるものを次に列擧し以て諮問に答ふ

一、制度に關する事項
1、滿洲教育體系を確立すること
2、滿洲の教育に關する調査機關を設置すること
3、教職員の地位及待遇の向上をはかること
4、各種學校に於ける教科配當の劃一制を打破し學校長の自由裁量の範圍を擴張すること
5、幼稚園規則を制定すること
6、教科書編輯機關を擴張すること

二、學校教育に關する事項
1、教科の內容を一層地方化し實際的ならしむること
2、勤儉を尙び獨立を重んじ質實剛健の美風を養成すること
3、國際的訓練の高調をはかること
4、公民教育の振興をはかること
5、多期に於ける體育運動に關する施設を完備し其方法を改善すること
6、學校衛生に關する施設を完備すること
7、職業指導に一層努力すること
8、鮮人教育の普及充實をはかること
9、日華兩國語の普及徹底をはかること

三、社會教育に關する事項
1、實業補習教育及青年訓練を一層盛ならしむること
2、職業指導機關を設置すること
3、特殊教育の機關を設備すること
4、兒童相談所を設置すること

四、教職員の修養に關する事項
1、教職員は修養研究に一層努力すること
2、教職員をして內地海外の留學視察等の機會を多からしむること

兩部會の重要案

兩委員會の決議に異議なく滿場一致を以て可決

次で部會協議題の報告に移り倉島初等部、池上中等部、兩委員長交々登壇左記の如き委員會の決議を報告し異議なく滿場一致拍手を以て委員會案を承認決議し

初等教育部會問題

在滿生徒及兒童に勤儉の習慣を養成する具體的施設如何

決議事項

一、民心作興詔書の御趣旨徹底に關する事項
1、勤勞、節約、時間尊重についての訓話をすること
2、發布記念日を期し全滿一齊になるべく勤儉週間を設定すること

二、日常實行に關する事項
1、勤勞デーを設くること
2、克己、節約週間を設けること
3、制服、制帽の標準を定むること
4、學用品の標準を定むること
5、服裝を質素ならしむること
6、學用品を大切にせしむること
7、物品を大切にせしむること
8、公共物を大切にせしむること
9、貯金を奬勵すること
10、冗費を省かしむること
11、家事の手傳をなさしむること
12、徒步の奬勵をなすこと
13、遲刻早引をせしめぬこと
14、金錢の出納を明にせしむること
15、學校園農園を設置すること
16、整理整頓をなさしむること
17、時間を正しく守らしむること

三、以上家庭と協議して其實行を期すること
四、教師自ら範を示して其實行を期すること

方案
一、教育審議委員會を設置すること
二、全教育者（苟も教育教化事業に從事せるものは悉く之を網羅すること）聯絡會を臨時開催すること
三、南滿洲教育會內に教育研究調査部を設けること

實現方法
以上方案實現に就ては別に實行委員を定め（本會長の指名とす）之によりて進行すること

滿洲に於ける我文教の根本方針確立方案如何

決議事項
本會は本提案の趣旨に基き滿洲に於ける邦人（內鮮人）並に中國人教育教化事業の根本方針を確立し關東州の內外を不問同一方針の下に互に提携聯絡し之が普及徹底を圖らんことを期す

希望
本會は本提案が必ず實現されんことを切に希望す

小學校公學堂兒童に國際平和の思想を養成する方案如何

決議事項
一、小學校公學堂教育實際上に於ける方案
1、國際平和の精神涵養
イ、正義の觀念、禮讓の心人類愛の精神を養ひ將來の國際親善は青少年の責任にあることを自覺せしめる
ロ、列國の國勢を國際的に研究し各國が努力しつゝある世界平和運動を理解せしめると同時に平和の思想を個々の信仰にまで導く
2、實踐指導
イ、交際儀禮の機會を作りて親善を圖る
ロ、互に風俗習慣を尊重せしめる
ハ、兒童日常の言動を愼ましめる
二、言語教育の充實徹底を圖る
三、教育者修養に關する方案
1、教育者自ら兒童に其の範を示す
2、兩國教育者間の融和親交の機會を作る
3、風俗習慣及國民性の研究調査をなす
4、兩國々語の研究をなす
5、兩國內地に出來るだけ多數に出張視察をなさしめる
三、社會的施設としての方案
1、家庭環境の善導
2、貧困兒不具兒救濟教育機關の設置
3、教育後援事業
4、天災地變の際の相互救助
5、其の他の社會的平和事業

中等教育部會問題

南滿洲中等學校出身者をして滿洲にありて活動せしむる良策如何

決議事項
一、滿蒙に於て活動する人材は滿洲に於て教養し自給自足の途を講ずること
二、教育を一層地方化する必要を認め左の諸項に留意すること
（イ）學科の方面
教科の內容を一層實際的ならしむること
（ロ）精神の方面
一、質實剛健進取の氣象の涵養
二、勤勞愛好の習慣を養成すること
三、國際道德共存共榮の觀念の涵養
四、植民地に親しみ植民地を墳墓の地となす信念の確立
（ハ）身體の方面
強健なる身體の養成及それに關する施設の充實
三、南滿中等學校出身者採用に關し之に優先權を與ふる樣在滿邦人に諒解を求むること
四、南滿中等學校出身者入學に關し之に優先權を與ふる樣在滿高級專門學校及大學當局に諒解を求むること

滿洲に於ける精神文化を向上せしむる良法如何

決議事項
精神的方面の事業は一朝一夕にして其効果を擧げることは困難である、熱烈なる信念と不斷の努力とを要することは言ふをまたない、而してこの方面に最も深き關係を有するは教育者である、我々教育者は之を實現する爲に左の事項について特に力を注ぐ事が肝要である

一、當局に對する要望
（イ）1、學者教育者の優遇
2、研究視察の機會の付與
（ロ）1、地位及待遇の向上
2、宗教家及名士の招聘
1、講演
2、優遇
（ハ）精神文化向上に關する各種の施設の完備
博物館、美術館、學術圖書館、動物園、博物館、東洋文化研究機關等
（ニ）社會教育成人教育の完備

二、社會一般に對する要望
（イ）國交を妨げ社會風紀を害する記事の根絕
（ロ）興行物飲食店等の取締
（ハ）社會の指導的地位に立つものゝ自重
（ニ）淳良なる風俗の維持と健全なる家庭の建設
（ホ）高尙なる趣味の普及

三、教育者としての覺悟
（イ）在滿教育者としての使命の自覺
（ロ）社會の木鐸を以て任ず
（ハ）社會公共の方面に餘力を注ぐ

四、二、三項を實現する方法としては
（イ）教育會をして自治機關として社會的方面の事業をも行はしむること
（ロ）社會の各方面の代表者と懇談する機關を設くること
（ハ）社會の各機關と聯合して教化の普及を計ること
（ニ）社會教育に資する爲め講演會映畫會等を開催すること

初等、中等部とも議案は委員附託

廿二日旅順で開會の午後の南滿洲教育會

南滿洲教育會創立二十周年總會第一日の午後は日程に從ひ午前中決議したる代表者が戰歿戰士忠魂碑に白玉山に拜指する一方、一時二十分より初等教育部は一中講堂にて又中等教育部では旅順高女講堂にて左の通り夫々提出協議案附議の部會を開會、兩會共に意見百出して頗る緊張したる討議が行はれ結局委員附託となり、初等部は五時中等部は四時半何れも閉會した

中等教育部會

中等教育部會は池上奉天南滿公學堂長を委員とし州內提案

滿洲に於ける中等學校教員を內地其他へ留學せしむべき制度を設けられんことを建議する事

を上程旅順高女佐藤校長より適當なる講習制度なきことを述べて簡單に提案理由を說明し、公主嶺公學堂宗訓導其他意見續出し滿場一致を以て右建議方を可決次で州外提出になる

滿洲に於ける精神文化を向上せしむる良法如何

は安藤奉天高女校長より南滿の物質文化の發展し精神文化の輕視を述べ滿蒙百年の大計上精神文化的方面の急務を力說、續いて新里旅二中教諭後藤撫順中學教諭等より諤々の論があつたが結局議長指名にて十名の委員附託となり最後に州外案

南滿中等學校出身者をして滿洲にありて活動せしむる良策如何

を上程名和奉天中學校長より詳細に具體的の說明あり、その良策如何に關しては丸山大連第二中、安藤奉天高女、友木大連商業等各教諭より諤々有力なる意見出で議場緊張したが、前問同樣議長の指名に依る十名の委員に一任することゝし四時半閉會した尙委員會は引續き開會された、今第二日午前九時半から本會に報告決定の筈である各門委員會は閉會後直に開會協議案は今第二日の總會に發表決定の筈である

初等教育部會

初等教育部會の協議題中州外案「日支の現狀に鑑み滿洲に於ける初等教育上特に考慮すべき事項如何」の件は都合に依り提案者撤回依つて議長倉島大連西崗子公學堂長は州內第二問

在滿生徒及兒童に勤儉の習慣を養成する具體的施設如何

を議題とし大連大廣場鈴木小學校長より時局に鑑み本題を提案した理由を說明し質疑なく直に意見の發表に移り山本撫順永安小學校訓導船山大連南山麓松川遼陽同伊藤旅順第二同等より意見續出したが時間不足の故を以て議長の指名に依る九名の委員會に一任することゝなり、次いで第二同州外提出案

滿洲に於ける我文教の根本方針確立方案如何

を上提長春小學校上原訓導より學校社會教育の根本となる方針確立の必要を力說提案の理由を說明前回同樣

中山金州公學堂訓導、稻川長春同、松井柳樹屯小學校同、長野開原同、西野大連大正同、瀧谷奉天實業補習學校訓導等交々登壇滿洲文教の根本問題に關し堂々の論を吐いて意見を戰はしたが結局十一名の委員附託となり十分間休憩、第三問州內提出案

小學校公學堂兒童に國際平和の思想を養成する適切なる方策如何

を上提大連伏見臺公學堂柳原訓導より世界恒久の平和と滿洲兒童に對する國際教育の必要其の步調の統一を高調して意見發表に入る、久富開原公學堂訓導、中田旅順附屬公立、野村奉天獨立小學校同、中山大連伏見同、高橋大連嶺前三等の諸氏より日支兒童の國際教育に關し大いに討論するところがあつたが該案も前回同樣委員附託となり、最後に議長は各內委員を前記發言者の外左記諸氏を指名し午後五時閉會した

第一部委員　▲高田（普蘭店公）▲杵淵（瓦房店小）▲山田（鐵嶺日語學）▲堀井（公主嶺小）

第二部委員　▲山口（旅順一小）▲小澤（大連沙河口公）▲上原（長春小）▲荒木（撫順公）▲今泉（朝日小）

第三部委員　▲柳原（大連伏見臺公）▲重松（大連早苗小）▲板東（貔子窩小）▲永光（ハルビン小）▲石原（奉天敷島小）▲井上（奉天教專）

滿洲における消費節約の目標

富永能雄（2）

一體日本が現在の儘の滿洲に（政治的意味を除外して）求むるものに二つの大綱があると私は信じてゐる。一つは滿蒙の經濟的利用であつて、他の一つは日本人の滿洲移植の件である。

前者は山本前滿鐵總裁に依つて極めて明確に唱道せられ、滿洲に於ける日本の施設は、滿洲それ自體の爲に手を染むべきか、それとも日本內地の爲に行はるべきかの問題に對して、少くとも爲政者の立場としては、滿洲の事業は、日本國家即ち、吾本國の經財界を有利ならしむる爲に、之を努むる事が第一義とすべきものであるとの斷案が確定した。私共は此斷案に對し、今日の日本の實狀に照し、衷心より贊意を表する者であつて此方針の下に將來の滿洲經營が遂行せらるべき事を、日本國民の一人として祈願して止まない者であることを率直に云つて置く。

第二　移植民の方は如何か。後藤初代滿鐵總裁は、就任の當時「數年にして五六十萬の日本民族を移植せん」と豪語せられたやうであるが、二十幾年を經過した今日の結果は如何であらうか。而も今日の大勢として、日本民族の滿洲移住は「見込みなし」として本國も在滿人も匙をなげた形となりつてゐるではないか。

一體此匙のなげ方には充分の檢討が行はれてゐるであらうか。茲に私の論議があり、消費節約の目的がある。

◇

滿洲に於ける日本の地步を、確乎不拔に、何時如何やうに日支の關係が變化しても、之を世界的に維持し確保し得る唯一の手段は、日本人の在滿人口が（邦人を除いて）五十萬乃至百萬に增加した時の事であらう。敢て吾人は日本の人口解決の爲めとは云はぬ。唯五十萬、百萬の大和民族が此滿洲の天地に生息する事の事實を要求するものである。

現狀の儘として、略神奈川縣の廣さを占むる關東州と吾滿鐵の附屬地とは、人口百萬を入れるに不足するであらうか（神奈川縣は人口百五十萬を持つてゐる）。

關東州には百萬に近い數字の支那人が居るのに「何故に本邦人は此の吾行政地區內に植はらぬか」從來の答へは極めて簡單である「生活程度が違ふから」是が唯一無二の答辯であり又事實現在に於ては其通りである。

生活程度が違ふとは何程の差に於て違ふのであらうか。日本農民の指導者山崎延吉氏は、來滿の際關東州內の支那人の生活の如き富裕なる生活を營む日本農民が、果して內地に幾人居るであらうかと云はれた、農林省は嘗て日本農民の一日の日給を計算すれば一人當り二十九錢になると云ふことを發表した。

九州の多くの農民は、今も麥を以て命を繼いで居り、東北の農業の一部には稗以外に食ふものはない。處が相當に現存してゐることは事實である。堅忍不拔とは支那人のみの所有であつて、果して吾等を生むだ日本の鄕村人には之がないであらうか。筆者は每年內地を旅行する每に、農村の青年と語るを樂しみとしてゐるが、今の日本の若い農民の間には決死の血が湧いてゐる。獨り血が湧いてゐる血が湧かぬのは滿洲在住の邦人のみと云へやう。

英露交涉再開か

ド駐佛露大使ロンドンへ向ふ

成行大いに樂觀さる

【モスクワ二十一日發電】駐佛露大使ドブガレフスキー氏は二十四日ロンドンにて英露國交恢復交涉再開のためモスクワ出發ロンドンに向つた、消息通は英國側も今回はロシア側の無條件國交恢復案に容易に應諾し得べしと樂觀的觀測をして居る

英代表のセシル卿軍縮決議案を撤回

希臘代表のポリチス案を代案に

英政府軍縮政策に失敗

【ジュネーブ二十一日發電】聯盟總會の英代表ロバート・セシル卿は列強代表の反對にあつてその提出に係る軍縮案を撤回したが、這は英國勞働黨政府の軍縮政策の失敗を意味し、その代案として軍縮委員會に於いて滿場一致採決されたギリシヤ代表ポリチス氏の提案は之が妥協案である、而してポリチス案は海軍軍縮協定の成立を歡迎する意味を述べ、聯盟軍縮委員會はその難問たる海軍軍縮問題を打切つて一般的軍縮會議を召集し得るに至るべきを信ずる旨を述べたものである、セシル卿は軍縮決議案を撤回する決心をなしたる後左の如く聲明した

余の見るところによれば同決議案は極く小數の差を以て委員會通過の見込みあるも再び之を軍縮委員會に提出する事あるべき諒解のもとに之を撤回しその代案としてポリチス案に贊成する事としたのである

支那の條件受諾は降伏を意味す

勞農人民委員會議長　モスクワ地方大會で述ぶ

【モスクワ廿一日發電】勞農人民委員會議長ルイコフ氏は本日のモスクワ地方大會で露支問題につき露支正式會議開催に關する支那の條件を受諾する事は全く不可能であるからこれを受諾する事は直ちにロシアの降伏を意味すると述べた、なほ氏の發表によれば目下チベエリン氏が永くモスクワを離れて居るのは目下中風に罹りドイツで加療中で、醫師は切に氏のモスクワ歸來を止めて居るためで內紛の如く何等政治的意味あるにあらずと

馮庸大學生反露宣傳

哈爾賓に於て

【ハルビン特電二十四日發】馮庸大學の對露宣傳隊は盛んに活動し市內到る處の電柱、廣告板等には宣傳文を貼附し「東鐵を回收せねば共產黨が永遠に征服することが出來ぬ、戰ひをいはずして對赤は成立せぬ」といふ意味の傳單を貼り附けて氣勢を揚げてゐるが、對露問題に關しては支那側は戰爭を避けない態度を示して來た

內蒙懷柔のためラマ活佛と提携

張學良氏使者を派遣

【奉天特電二十四日發】內蒙古の懷柔策として張學良氏はラマ活佛と提携し蒙古の警備を嚴にする方針を進めつゝあるが更に學良氏は劉科長を活佛と會見せしめ來奉方を慫慂してゐるが既に大體諒解成立したものゝ如く來奉の際は小西邊門外の胡同の民家を立退かしめ活佛の從者の宿舍にあてると

赤軍、支那軍の司令部襲擊計畫

偵察機照明彈を投下

【ハルビン特電二十四日發】支那軍は既に多營の準備を了へ愈々持久戰に入る方針であるが、勞農としては交（?）の

局面打開

策の機會を得んと焦慮してゐる、之は國境方面における戰線からの情報であるが、勞農軍は第二の積極策を執らんとしてゐる、即ち穆稜、ジャライノールの兩炭礦を破壞し東鐵沿線の燃料を燒き拂ひ東鐵列車の運行を阻止せんとの計畫で先づ馬橋河の吉林前敵總司令部を襲擊すべく動いてゐる、之がため夜間偵察飛行機は照明彈を投下し支那軍を威嚇し之に對し吉林軍哈爾賓ボグラ總司令は馬橋河に在りて防備に當つてゐる、勞農軍は白系ロシア人を買收して畫策してゐる外赤衛軍の主力を烏蘇里、尼市の線に集中してゐるが、今の處國境を越えては

侵入して

來る模樣は無い、尙勞農軍は浦鹽在住の支那人に對し資產のある者は之を沒收し、無產者は之を召集して國際軍を編成し國境に向け進擊せしめる計畫を立て彼等は一ヶ月約二十留の支給されて待遇が良いので多數參加すると

露支國境平靜

【ハルビン特電二十三日發】ポグラ方面の近況は廿二、廿三日とも勞農機が穆稜に時々一機飛翔し來り偵察を試みる外、何等變化無く極めて市中は平靜であるが、嵐の前の靜けさの觀あり、無氣味の沈默である、支那軍は表面態度強硬を裝ひをるも、勞農機の爆彈投下以來、飛行機の爆音を聞けば矢張りピクピクしながら空を眺めてゐる、滿洲里方面は變化無し

支那軍飛機赤機に射落さる

國境附近にて偵察中

【奉天特電二十四日發】支那側の情報によれば二十三日午前八時頃露支國境において支那側飛行機一臺上空を飛翔し露軍の狀況偵察中突然露機の急激なる襲擊をうけ爆彈が發動機に命中し墜落搭乘者二名慘死したと

東部支那軍の戰備整ふ

【ハルビン特電二十四日發】第一軍王樹常部下は鄒澤生師長、張廷樞、劉乙飛の兩旅長約一萬三千は穆稜から密山、東寧の第一線より海林一面坡の一部にハルビンを司令部として駐屯し若しボグラ危險の場合は直に出動する準備を整へ食糧品は約一ヶ月分、砲彈は一砲二五十發、各兵士には二百發宛携帶せしめ戰備は遺憾なく完備してゐると觀してゐる

馮庸大學義勇軍の學生數十名逃亡す

双城附近にて武器を拋棄して

各部隊に逮捕を命令

【奉天特電二十四日發】此程城內を遊行し盛んな宣傳を行つて瀋陽驛から露支國境に出動せる馮庸大學義勇軍學生數十名は双城附近において武器其他を拋棄して逃走したがため王樹常氏は內部における意外なる事件突發を憂慮、張學良氏に對し遼寧、吉林、黑龍江各省に通電して之が逮捕方を依賴して來たので張學良氏は直に所屬部隊に對し逮捕方を命じたと

三省獨立宣言說

蔣氏の腹心何應欽氏は辭職し

各地漸やく動搖の兆

【南京二十三日發電】監禁中の方振武氏は二十二日南京を脫出し安徽省に歸つた事實あり、蔣介石氏の腹心何應欽氏の辭職眞因は時局關係に在ること明白で、南京は表面冷靜を裝へるも各地の警戒嚴重を極め裏面の動搖は蔽ふべくもない、尙湖北、江西、廣東の三省は既に獨立宣言を發したと傳へらる

軍縮問題で重要懇談

海相、首相訪問

【東京廿四日發電】廿二日橫須賀に赴いた財部海相は廿三日午後四時自動車にて鎌倉の牧野內府を訪問不在の爲め序に濱口首相を別邸に訪ね會談四十分海軍々縮問題に關し其後の情報を報告し帝國の對英、米態度につき重要なる意見の交換を行ひ全權問題に關しても懇談を遂げ五時四十分辭去した

官民有地の權限確保

關東廳では二十日の廳令を以て官有林野及鐵種地の異動申告に關する件を公布したが右は去る大正三年一月の廳令に依り申告したる後に於て

一、使用者の住所又は氏名の變更ありたる時
二、死亡其他の原因に依り使用者の異動ありたる時
三、樹木及耕地の有無其他土地の現狀に著しき變化ありたる時等

以上の場合其異動事項を書式に依り申告するのであるが、右は官民有地の區別を明にし使用者を的確にし其權限を確實にする爲めであるので該當者は速かに申告せねばならぬと

人事

▲田村羊三氏（滿鐵興業部長）朝鮮博及鮮內各地方視察中の處廿五日朝歸任の豫定

安樂椅子

餘り無遠慮に放送するので遂にラヂオ放送禁止を食つたバーナード・ショー翁は漸く解禁されて九月から英國放送局から所感を放送する事になつたが又自分の好きなことを矢鱈にしやべり散らすことだらう▲今度は檢閱官の方でもショー翁がどんな皮肉をいつても之を押へることはしないだらうが放送局では前の懲りてショー翁に對して聞き手は色々な人が居るのですから餘り無茶な皮肉は喋らないで下さいと賴んだ▲然し之に好奇心を持つて居る、翁は曰く

私が話を始める五分前迄は私だつて何んなことを喋舌るか分りません、放送することは私としても何も異議はありませんが若し放送するとなれば私は思つた通りをいふ積りですだと

特產

定期後場（銀建）

▲大豆（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二百四十車
▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（保合）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　一千枚

▲豆油（軟調）（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二千箱

▲高粱（强調）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百四十五車
▲包米　出來不申

現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）	七三五〇	七三七〇

大豆（裸物）出來高　二千車
普通大豆　出來不申
豆粕　出來不申
豆油　出來不申
高粱　五一〇〇　五一〇〇
出來高　一車
包米　出來不申

錢鈔

定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　近期九十一萬圓　遠期一百四十五萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　銀對金三萬六千圓　銀對洋七千圓

商品

後場

麻袋（保合）

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	延十一月末	[illegible]	[illegible]
同	延十二月末	[illegible]	[illegible]
同	同	[illegible]	[illegible]

出來高　十一萬枚

綿糸（保合）

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十二月限	[illegible]	[illegible]
同	一月限	[illegible]	[illegible]
同	二月限	[illegible]	[illegible]

出來高　五十梱
麥粉　出來不申

神戶特產（廿四日）

	先物	先物
大豆現物	七七〇	六七〇
豆粕現物	[illegible]	四四四
滿洲小麥	[illegible]	[illegible]
豆油現物	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
株新	[illegible]	[illegible]
紡新	[illegible]	[illegible]
大鐘新	[illegible]	[illegible]
日鐵新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
中先	[illegible]	[illegible]
信新	[illegible]	[illegible]
豆中	[illegible]	[illegible]
豆先	[illegible]	[illegible]

東京株式（短期）

銘柄	五品	東新
寄値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]

（第三種郵便物認可）

滿洲日報

反蔣聯盟の動き

黨國の基礎を危くす

張發奎氏は蔣介石氏の國民政府にとりては、餘りタチのよい軍閥ではなかつた。そこで蔣介石氏は例の術策よりして、張氏の軍隊を隴海沿線に移駐するを名として、その途中において武裝を解除せんとタクらんだ。國民政府部內には張軍に內通するものがあつたか、とにかく張氏は命令に服從せずして叛旗を飜へした。これ反蔣聯盟の表面化した尖端として、一般に反蔣の火の手があげられたと觀測されてゐる。しかしながら、この張發奎氏の烽火が、果して馮玉祥氏その他の、いはゆる反蔣聯盟の新舊軍閥を驅起せしむるや否やは疑問とせられてゐる。それといふのは、反蔣氣分が、いまだ充分に熟せざるものと觀測する向もないではないが、とにかく支那全土に瀰蔓せる反蔣聯盟は、取りも直さず國民政府の基礎を動搖せしむるものとして、支那革命の將來に對し、多少の悲觀材料を投ずるものと觀ねばならぬ。

◇

反蔣聯盟なるものを分析するに九分九厘までは新舊軍閥の勢力爭ひと感情の疎隔から出發してゐるやうである。好く好かぬといふことは、何でもないやうであるが、必ずしもバカにならず、それに私利私慾の情實關係が織り込まれ、地盤や勢力の爭奪が混線して來ると、實に厄介な問題となるものである。支那の現勢は全くそれであり、蔣介石氏に、それを抑壓するだけの實力あり、また幸運に導く術策があれば、今日の地位を今後にまで持續し得るであらうけれども、幸運は常に期待すべからず、實力は相對的のものある限り、個人に對する感情のもつれなりとてなか〳〵バカにならぬと知らねばならぬ。支那を統一し、中央集權を國民政府によつて實現せんがためには、蔣介石氏の態度は、決して賢明なりといふことの出來ぬものがあつた。而して少しく利口に過ぐるものがあつたのである。換言すれば、國家の元首としては餘りにキザであり、調子に乘り過ぎた輕佻さがあつたことを否定することは出來ぬ。

◇

かくの如きは、必ずしも蔣介石氏の政治的手腕を云々するものではないけれども、その結果に至りては、累を國民政府に及ぼさぬと限らず、內政的不平を對外宣傳によつて外交上に轉ぜしめんと努力するも、結局、何らの効果もないといふことになり、却つて自らの基礎を薄弱ならしむるものとなるのである。例の不平等條約の撤廢を唯一のモツトオとして頑張るとしても、反蔣の氣運は期せずして高調すると同じく、東支鐵道問題により奉天側を牽制せんとしても結局、薬のきき過ぐるにおいては馮閻の聯盟に張學良氏を引き入ることとなるのである。張氏としては今日、明白に反蔣を表示する能はざるの事情にあるけれども、機會だにあらば三角關係は期せずして結束を固くするであらう。それに支那の實情よりすれば、いかに衆數に優れたる人物といへども久しきにわたりて勢威の地位に居ることは不可能事なのである。然るに蔣氏は、南京といふ新都に居を占めたるの結果、辛うじて今日に至つたものといふべきであらうと思はれる。

◇

かくの如く考へ來ると、蔣介石氏の運命も甚だ悲觀せざるを得ぬものあると同時に、蔣氏によつて代表せらるゝ國民政府の基礎もまた安定を缺くものありといはねばならぬ。勿論、吾人は未だ反蔣聯盟なるものの、必ずしも有力ならず、蔣介石氏の實力、殊に彼の財力を打破するだけの結束は出來てゐぬと觀測するものである。また左樣に觀測して、國民政府によつて南北の統一せられ、中央に集權せられて近代的國家に革命せんことを希望するものであるから、よし蔣介石氏の個人的缺陷より、累を國民政府に及ぼすが如きことのなからんことを欲するものであるけれども、さりとて今日の反蔣氣運の動きを輕々に看過するが如きは、決して賢明なるものといふことは出來ぬ。支那の革命は未だ完成への過程にあり、汪精衞氏が蔣介石氏に取りて替らんとせば、問題は實力如何に存する。その間、理論上、是非曲直の別を立て得ぬのである。蔣介石即國民政府にあらず、國民政府なるものは、支那人の最も有力なる實力によつて常に代表せらるゝものなることを知らねばならぬ。この意味において吾人は、國民政府を代表しつゝある蔣介石氏の一派に對し、革命支那のために自重を望むと共に、權謀、術數、殊に內政を對外關係に利用せんとするが如き陋策の勞して効なきことを勸告するものである。

大神皇宮遷御祭（1）

物忌みを祓ふ　神ながらの御儀式

國家的國民的祭典

（一）

わが日本民族は清淨潔白といふことを國民性として大きくなつたのである。天皇は代々、その皇居を御新營になり、宮柱ふとしき立てて新政を行はせられたのも日本特有のものでなくてはならぬ。この清淨潔白を第一とする國民性から、物の忌みを嫌ひ、これを淸め祓ふこと神代の太古からの慈き風習を伊勢の大廟には今なほ、そのまゝに保存せられて居る。來十月一日、とり行はせらるゝ式年遷宮の神儀も、全くこの神代ながらの古儀を今の世に行はるゝものであつて、わが日本ならでは世界の何處、いづこにも、かくの如き崇高なる儀式を拜することが出來ぬのである。

（二）

伊勢の大廟は、わが皇室の御代神であらせられると同時に、わが日本帝國の、わが日本國民の守護神である。われ〳〵日本民族が悉く皇室を中心として今日の繁榮を來し居る所以のものは、全く皇室と國民との同根同源なることを如實に物語るものであつて、われら國民は皇室の臣民であると共に、情において赤子なのである。すなはちこれ小なるものが大きくなりすくなかつたものが多くなつて今日の繁昌を來した。しかもその繁昌たるや皇室を中心として、その皇室を十重、二十重に繞り圍みて大日本帝國といふものを構成するに至つたものである。かくの如きことは議論でなく、歷史であり事實なのである。換言すれば外國の歷史のやうに征服などによつて國家を形成したのでなく自然に皇室を中心として發達して今日に至つたものである。これわれ〳〵日本人が皇室を中心として金甌無缺なりと世界萬邦に誇示する所以なのであつて、ただ漫然と萬世一系を云爲するものではない。實に歷史上の事實として、わが君臣獨特の大義を宣揚するのである。

（三）

伊勢の大廟を奉祀し申す所以のものも實にわが日本の神代からの今日に至るまでの國家構成、民族發達の經過をシムボルして餘すところないものといはねばならぬ。皇室と國民、皇室と大廟、而して大廟と國民との三角連環關係を考察すれば、われ〳〵が來月一日の式年遷宮に際し、一日の休日を賜つて奉賀する所以のものも、また自ら明瞭にならうと思はれる。この式年遷宮の大祭は滿二十年、すなはち第廿一年目に執り行はれる皇室の大儀であらせられると共にまたわれ〳〵一般國民の大祭典であらねばならぬ。八千萬の國民は國を擧げて神代ながらの崇嚴素樸なる祭典に與り以てわが日本の神代以來の國民的精華を發揚すべきである。皇室の祭りは民草の祭りである。國民の祭りはまた皇室の御祭りであるといふ、第一義的なる祭政一致の國粹はわが日本國においてのみ發揚することを得べく而してその精華は今次の式年遷宮祭において遺憾なく發揮せられる次第なのである。

（四）

式年遷宮はわが國家的、國民的祭典であつて、政府も大正十年、議會の協贊を經、昭和五年度に至る繼續事業として一千八十六萬五千餘圓を支出することになり、いよ〳〵この十月二日を以て擧行せられることになつたのである。而して遷御の儀の前儀および翌日の儀を合せ實に三十祭典四饗宴が厳修されるのであつて、その次第は

日時	祭典
九月十三日午前十時	內宮御戶祭
同十五日同	外宮御戶祭
同十七日同	內宮御船代祭
同十九日同	外宮御船代祭
同廿二日午後一時	宇治橋渡初式
同廿四日午前十時	內宮洗淸
同廿五日午後八時	外宮洗淸
同廿六日午前十時	內宮心御柱奉建
同廿七日午後八時	外宮心御柱奉建
同廿八日午前十時	內宮杵築祭
同日同	內宮饗膳
同廿九日同	外宮杵築祭
同日同	外宮饗膳
同卅日午後四時	大祓式
十月一日午前八時	內宮神寶讀合式
同午前十時	內宮御飾
同午後四時	川原大祓
同二日正午	內宮御飾
同午後八時	內宮遷御
同三日午前六時	內宮大御饌祭
同午前十時	內宮奉幣
同日同	古物渡
同午後二時	內宮直會饗膳
同日同	神樂
同四日午前八時	外宮後鎭祭
同日午後六時	神樂
同午前十時	外宮神寶讀合式
同午後四時	川原大祓
同五日正午	外宮御飾
同午後八時	外宮遷御
同六日午前六時	外宮大御饌祭
同午前十時	外宮奉幣
同日同	古物渡
同午後二時	外宮直會饗膳
同午後六時	神樂

群雄割據の四川

最優勢なるは劉湘軍

【天津發】最近の調査による四川各軍の實勢は左の如し

▲劉湘　各軍を合して兵力約六萬六千以上にて何れも多年實戰の經驗を有する最も實力あるものである

▲劉文輝　全兵力約五萬に達するも其實力は劉湘軍に遙に及ばず目下積極的に訓練を進めて居る

▲鄧錫侯　實兵約四萬五千內外內李其相陳貴兩部は相當實力あるも他は貧弱である、劉湘軍に曾て擊破せられてより其創痍未だ癒えず

▲田頌堯　兵力三萬に及び其實力は鄧部に次ぐものである

▲楊森　劉湘軍と戰ひ擊破されて後は僅に一萬餘人となり實力殊に弱にて目下渠縣廣安一帶に駐軍して恢復に努めて居る

▲郭汝棟　三師の基本實力を有し軍規嚴正にして民衆の評判よし

▲賴心輝　實力僅に三千に過ぎず戰鬪力薄く貴州遵義に移り周西城部と合して黔省に地盤を求めて居る

▲劉存厚　川陝邊防司令として所部約八九千戰鬪力薄弱なり

牡蠣とチフス

各國に於ける取締法（三）

金井章次

この自淨作用の期間は、學者の研究も區々である。前記牡蠣の體內に於けるチフス菌生存期間を研究した、フード、ボルドニー、ウツテル、刀山諸氏の研究でも知らるる。又之を各國の法令に見るも英國は十四日以內、佛國は一ケ月、オランダは三ケ月とし、米國は大體に於て十五日と見做して居るやうである。

この差違は恐らく、牡蠣の汚染の程度、潮流の關係、水溫、光線、牡蠣の食物、海底の情況等に依り影響さるゝものと思ふ。

關東州に於て、牡蠣とチフス菌の關係に就き特に研究を要すべきものがあれば、この問題であらう。松丸氏の所謂「危險より遠ざかる經濟的方法」と密接な關係がある。

州內には技術上、營業上、政策上水產の專門家が多數に居らるゝ筈である。

年額一千萬圓も產出し得ると云ふ、將來有望の事業に對し、よもや專門家諸君の調査研究に手ぬかりはなからう。不肖に問はるゝ前に松丸氏自身の如き、夙に御承知がなければならぬ問題である。此道の專門家にあらざる私は、關東州の本問題に就いては直接研究はして居らぬ。然し今後產業の爲めに研究せよとの御要求であれば州內の產業發達の爲め、喜んで御下命に應ずる。

▲酢牡蠣の危險性

食酢に一定の殺菌力を有してゐる事は、既に周知の事實である。從つて酢牡蠣として食膳に上ぼす時、危險性の幾部分減少する事は確實であるが、誤解を惧れて刀山氏の所說を爰に轉載しやう。

「實際の場合には酢が料理品の水や、其他の調味劑で非常に稀釋されるので、調理後少くとも數十分間乃至はそれ以上の時間を經て食べる必要がある、併し牡蠣の體內にチフス菌の潛入した場合には、食酢の作用が及ばぬので、酢牡蠣と雖も、危險性は依然として成立するのである」

クロールカルクで消毒して食べたら良からうと云ふ質問が必ず出やう。之に就いて米國の衞生學者ウヰリアム、パーク氏は、

「クロール處理法は牡蠣の菌數を大に減少するが、吾人の安心出來る程度迄、滅菌して呉れぬ」

と述べた、併し鹽素法に就いては淨化法として尙將來研究すべきものがあると思ふ。

▲洗滌用水の良否

牡蠣の衞生問題を論ずる上に、この洗滌水の良否が、重大な影響を及ぼすものであると考へる。折角淸淨なる海水から採取された牡蠣も、不良用水の爲めに汚染せらるゝ場合が可なり多からう。州內の某地に於ける成績に就ては既に述べた。最近大連警察署に於ては剝身の現物を收集されて、衞生研究所に其の試驗を委囑せられて居る。其の結果に就ては私も未だ報告を受けて居らぬが、何れ警察當局より發表せらるゝ事と信ずる。

英、米、佛その他の國もこの洗滌用水に就ては、法令上特別の考慮を拂つてゐる。只に用水のみではない、容器に就ても淸淨若くは滅菌と云ふ規定になつて居る。米國に頗に興味ある決議がある。米國中央政府の設けた委員は決議の第五條に、

「水分を取らずして重量の增加を企てるのは僞造行爲と認む」

米國法に於てはニネクチカツト州の如き、從事員の健康に注意して、保菌檢査迄も施行してゐる。

松丸氏の發表に依ると、水產專門技師は、將來關東州の沿岸から一千萬圓の牡蠣の生產は難事でないと云はれた。州內の漁業促進を翻ふの問情は、獨り松丸氏のみではない。併し爰に御參考迄に、最近發表された上海居留地衞生當局の「衞生上の諸注意」と云ふ小冊子を御紹介する。其の七頁に「牡蠣は決して生で喰ふべからず」と記載されてゐる。

一千萬圓の產出は眞に結構であるが、之が實施の上に相當衞生上の注意を拂はねば將來「牡蠣、生食すべからず」の難關が時代の進運と共に隨所に現はれてくるであらう。

この秋、我々衞生に關係あるものが「關東州內の牡蠣類に就てはチフス感染の惧れがないから」と云ふて、州內牡蠣生產業者の躍進を爲し得る時期が一日も早く到來せむ事を祈つて止まぬ。

八相

支那語の教育

ヨ・タ

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするのは採らず

滿洲に於ける日本人に支那語の必要は誰しも認め、現に官廳方面は盛んに講習をやつているが其の成績は甚だ揚らぬ、これは根本的に支那語教育の方針が誤つている結果だと思ふ、支那語の困難は發音の習得である。どこの講習會を見ても漢字の一字一字の讀方を教へるのが其の全部である。講習の終り又は個人の中止で、其處迄の範圍で止つてゐて應用が出來ぬ。時と共に忘れて此の範圍をせばめる事はあつても廣まる氣遣いはない。翻つて我等の實際に支那語を使ふ場合を考へてみると、音に依る時が九〇％までである。書面や新聞等の文字を讀むのは特殊の人のみである。以上の二つの主なる缺點を除く方法は、直接法で少し根柢を作り註音字母を與へて、表現並びに視覺に依る記憶補助となす。この結果として、發音を訂正し自己も發音の不正を覺り、尙此丈を正確に敎えておけば敎育が中斷されても字引其の他で正確な發音を知り得る事となり。尙は註音字母丈の文章を作り直ちに日本語を註すればずん〳〵新語の獲得が出來よう。漢字と字母と併用したものでも良い、唯漢字のみでは意味を知る前に讀方が出來ない爲めに一字一字典を引かねばならない缺點がある。もし漢字で書く必要があつたら（言葉や發音は分つているから）註音字母で檢出する字典さえあれば樂々と出來る。以上各種の利點より見て、註音字母を今一層支那語の學習に利用すれば支那語教育は一倍進步するであらう。專門家諸兄の研究を促したい。

戰士の墓石

所見生

秋晴れの一日僕は近郊を散策して其途すがら松山臺の麓に道を踏み迷ふて其小松原の小蔭に日露戰役戰士の墓表を見た、永年の間雨露に晒されて何人なるかは判然しないが戰士の墓碑なる事丈けは讀げに見る事が出來得る、其荒廢の様は後方の墓と共に祭祀されざる事數年なる事は何人でも首肯するであらう、誠に地下の英靈に對して氣の毒な感じがした、是等は既に忠魂碑に合祀してある筈だから寧ろ取毀した方が善いと思はれる敢て當局の考慮を煩はす

レコード破り　朝博入場者

滿蒙館を見物して　上機嫌の淸浦老伯

【京城發】朝博もいよ〳〵本調子だ二十日は正門が押開かれるのを待ち兼た鮮人諸君がどゝと雪崩込んだのを先頭に刻々に人の波は增すばかり、二十一日に事務局から發表した處によると入場者總計二萬八千二百九十一人で、團體客數も一萬六百三十人といふ正にレコード破りだつた、平日に此の豪勢さなら我社の第一回觀光團の到着する廿三日以後の混雜雜沓、想像に餘りある次第だが、博覽會氣分ならこれでなければ本格とはいへまい、その廿日の人波に揉まれながら日本新聞協會の會長淸浦伯爵が今村殖產局長の案內とはいへ至極手輕に各館を巡視して歩いたものだが滿蒙館では特に御機嫌だつたらしく說明役を勤めた加藤滿鐵情報課員の話を聞くと出陳のカツト、グラスを見ては自分の新藏品との比較談をし、たり、農家のパノラマの前では「日露戰爭當時の水師營の會見――なあ、あれを髣髴さす樣な場面ぢやないか」と詩人奎堂の面目を發揮し、交通模型では頗る感嘆した――「この交通模型にあれまでに注意を拂つたのは淸浦伯だけです」と加藤君が感心してゐたほど微に入り細を穿つた觀察の後、階上の茶室に腰を下して、支那茶に舌鼓を打ち、しることを平げて「こんなに食べちやア晝食に困るのだが」大滿悅だつたといふ

朝博風聞

衞生館內のレントゲン室では每日午前十一時、午後一時、同二時の三回一時間づゝエツキス光線の實驗を無料で公開してゐる▲木下曲馬團で世界的に名を賣つたサーカス團が廿一日から每日三回づゝ開演する會場の北側神武門外で「萬國街」へ行けば直き判る▲鮮衞生館では國境警察の實寫映畫、及ド衞生思想宣傳映畫等珍しい活動寫眞を公開してゐる▲會場內にベンチの數の尠いのが大分評判だつたが賀茂鶴商店から七十脚を寄贈したので觀覽者は非常に樂になつた

吉林反露運動

【吉林發】當地に於ける反露運動に就ては歷報の處殊に中等以上學生等三省立女子師範、女子中學が男生と共力して運動することを申出でたので十七日男女學生を打つて一丸とした吉林學生抗俄後援會して極力進行することを申合せた同會は代表を推擧し吉林各團體に向つて本月二十五日吉林市民大會開催方勸誘しつゝある外一面一般民衆の覺醒を促す爲め二十日より臨時市街演說を實施し他方出征隊慰問資金を募集して居る

尙同會は完全に組織した、而して同會は總務部の外文書股、糾察股、事務股、出版股、宣傳股、交際股、調察股、講演股の八股を設け一校一股を擔任し今後東北各地方と連繫して極力進行することを申合せた

呼海鐵道現狀

【ハルビン發】呼海鐵道は開設來營業狀態は極めて順調に進み每年多額の利益をあげてゐるが、今回のため總務處を開設し五百餘名の鐵路從業員の養成と學術其他教育を行ふことになつた、東北四省の鐵路中自給自足の上に利益を得てゐる鐵路だけに總ての機關は漸次整頓して行く筈

奉天

官民五百餘名の盛んな射撃大會
婦人や少年團も參加

奉天における市民射撃大會は廿二日午前八時半から陸軍塔灣射撃場に於て開催された出場者は一般市民、在郷軍人、青年訓練所生、少年團それに婦人連等總て五百名の多きに及び其他來賓として村田聯隊長、三谷憲兵分隊長、姝尾、松井兩顧問あり盛會を極めて午後四時頃閉會したが其成績は左の通りであつた

市民　一等賞及地方事務所長寄贈賞唐牛由行（二十六點）二等小管武夫（廿五點）三等村田粂吉（同上）

在郷軍人　（既教育）一等賞及總領事寄贈賞奉天ヶ部長寄贈賞酒井義夫（四十一點）二等賞及奉天支部長寄贈賞大田元輔（四十點）三等賞及奉天支部長寄贈賞松本寛二（三十七點）（未教育）一等賞及民會長寄贈賞南軍次（三十二點）二等岡山盛熊（卅一點）三等池田豐次（廿六點）

青年訓練所生　一等賞及び鈴木少將寄贈賞藤本九十九（卅六點）二等堀忠夫（卅一點）三等青木良信（廿六點）

少年團　一等賞及聯合分會長寄贈賞寺内通（十五點）二等木原久（七點）三等三島隆（七點）

地委戰漸く熾烈
早くも議長問題論議

地方委員逐鹿戰は候補の續出により俄然混戰状態に陥り各運動員は必死の努力をつくし金權の跳梁をさへ見るに至り某方面では區の公議料金百圓を以て策動したなど〻さへ傳へられてゐるが、一方早くも當選後の議長銓衡に對し策動してゐる模樣である議長候補として初め中日文化の都甲文雄氏が出馬せば恐らく氏を推すべく極めて平穩無事を期すべしと見られてゐたが氏の辭退に次いで今度は水川富平氏にお鉢が廻つた感があつたが今の處氏は猶出馬を聲明しないため差當り議長候補難を訴へてゐるが尾崎説と椎野氏の二説あり後者は人物手腕の點に於て申し分ないが滿鐵系たる關係上市民側として認めがたく結局尾崎氏といふ處に落ちつかんとしてゐるしかし一方氏の向ふを張つて某氏の議長運動あり内面的に複雜な關係を造り出してゐるしかし若し水川氏にして出馬せば當然水川氏に椅子は占めらるべく氏の出動如何は議長問題と關聯して注目されてゐる

旅館で横死

奉天驛前瀋陽旅館分號第四十六號室に投宿中の瀋陽縣新民府生れ現住所不明張臣際と稱する支那人は廿二日夕方となつても起きて來る模樣がないので同旅館の係人は不審を抱き同日午後六時頃ボーイが同室に行つて見ると寝臺に仰臥したま〻吐血して死亡してゐるので大騒ぎとなり奉天署から松井司法主任は青島醫師を帶同し現場に赴き檢視の結果後は肺結核で廿一日午前一時頃死亡せることが判明した

人事

▲太田關東長官　廿二日撫順往復同夜歸旅
▲平田國際專務　廿二日營口へ
▲太田運輸課長　廿二日瀋陽へ
▲關根日露協會主事　廿一日夜長春へ
▲守田民會長　廿一日夜赴連
▲宮崎關東軍醫部長　二十六日大連より來奉
▲陳誠生氏　廿二日長春より來奉
▲ホブソン氏（ロンドン大學教授）　廿二日安東より過奉大連へ
▲山崎傳之助氏（代議士）　廿二日過奉北平へ
▲山口滿山關守備隊長　廿二日奉天往復
▲大連滿鐵婦人協會朝鮮博覽會視察團一行卅三名　廿二日より過奉京城へ

町の便り

▲日本旅行會視察團一行三百五十名　廿二日夜安東より來奉
▲岡山女子師範生百五名　廿三日鞍山へ

廿日午後二時二十分頃撫順遼陽間の四萬四千ボルト送電線を切斷せる犯人あり瀋陽の南滿電氣變電所員田邊早速現場に急行調査せる處張豪子煙臺間で一支那人が小銃の如きものをもつて發砲し電線を切斷せることが判明し目下犯人搜査中である

◇

廿一日午後二時廿五分頃大楡樹間の東遼河鐵橋に於て上り十八列車が通過の際突然六十三歳位の支那老人が線路内に入りアワヤと見るまに轢殺された身元その他一切不明である

熊岳城

臨時種痘施行

當地方面臨時種痘を左の期日に於て各指定場所にて施行する旨通知あり規定の接種者以外と雖も種痘後三ヶ年を經過せる者は成るべく接種せられ度しと

施行區域	日時	檢痘日	場所
許家屯	十月十日	同十八日	許家屯派出所
九寨	同十一日	同十九日	九寨同
熊岳城	同十二日	同廿一日	熊岳城クラブ
芦家屯	同十四日	同廿二日	芦家屯派出所
沙崗	同十五日	同廿三日	沙崗派出所

◇

市内宇治町東本願寺では廿日から彼岸法要を營みつ〻あるが廿二日より廿六日まで毎日午後一時七時の二回本願寺布教師長崎市内會議員二角貫思師の講演あり多數參聽を希ふと

哈爾賓

沖、横川兩志士弔慰の盛典
在哈官民三百名參列

秋空高く澄む彼岸の廿一日午前十一時からハルビン郊外静かに眠れる沖、横川志士祭は其奥津城に於てハルビン民會主催のもとで擧行された、式は野口神官の修祓に高橋民會長關東軍司令官畑中將代理澤田中佐の祭詞奉讀あり八木總領事、高橋、岡本誠志會長、永本小學校長代理、小林長崎青年會長等の玉串奉奠の後小學校生唱歌合唱に式は莊嚴裡に終了した此の日在哈官民三百餘名列席し盛典であつた

畑軍司令官祭文

ハルビン日本居留民會主宰の下に本日を以て故沖、横川外四烈士の祭典を行ふ、關東軍司令官畑英太郎遙に此擧あるを聞き謹んで諸士の靈に白す、惟ふに明治三十七八年の戰役は眞に皇國の興廢を決せる大事にして帝國の今日ある實に其の戰勝の賜なり當時諸士は戰局の重大なるに鑑み自ら身を挺して帝國陸軍の作戰に參與し幾多困難を重ねて遠く興安嶺下に迫り斃る、爾來星霜廿有五年其崇高なる精神赫々たる勳績は吾人の欽慕措く能はざる所なり、今や帝國は昭和の御代に在り諸士等先輩の遺業は擧國一致之を繼承し其大成を期しあり然れども前途洋々幾多障碍の排除せざるべからざるものあり庶幾くは諸士の英靈來りうけよ

右聊か述べて祭詞となす

昭和四年九月廿一日
關東軍司令官　畑　英太郎

民會長の祭文

吾が大和民族の精華を宣揚したる功績に至つては鬼神を哭かしむ、忠勇義烈の氣魄は天日を串くの概あり國礎ために鞏く士氣長へに振ふ、今この豐碑に立ち轉た慨然、一身報國の念禁ずる能はず、志士の如きは吾民族發展の第一線たる在哈同胞鐘渡の神靈たりと謂ふべきである、方今世道人心頽廢個人功利の思想が社會を風靡する秋慷慨措く能はず

濱江雜俎

國民外交協會は廿二日午前十時から濱江縣商會にて大會を開催し對露問題に關する具體的運動に就いて協議を遂げた

◇

廿一日は志士祭、廿二日は日曜廿三日は秋季皇靈祭で三日間各銀行會社は休業

◇

廿二日は全哈秋季大運動會を新グラウンドで開催した、出場選手三十餘名

松江餘滴

北滿に秋が忍びよつて來た、一雨ごとに青葉のま〻街路樹は枯て行く、南滿のやうに紅葉をみることはハルビンでは許されてをらない、目張りのシーズンが來れば二重ガラスに露が宿り、ポトリ、ポトリ雫が垂れる麻袋乞食の支那人男よりはどうしたとか女の乞食が増えた、五、六歳の子供、二、三歳の兒を抱へて街頭に立つて袖乞ひするものが多くなつた、これは確にハルビンに於ける時代の一變遷であらう、中には「乳兒に五、六歳から八、九歳の女の子供を五、六人つれてポグラから避難して來たが食ふことも飲むことも一厘の貯へもないから助けて呉れ」と大聲をあげて叫んでゐるものもある、ロシヤ人の乞食は比較的少くなつて來たことも時代の變化である、馬爹紅壓のうちに立つて物乞ふ姿は大都會のもつ實在であらう

營口

全市民陸上運動會

營口全市民が一年中の唯一の樂しみとして待ちこがれて居た第五回全營口陸上運動會は二十二日平本洋行前の大廣に於て開催された、定刻の午前八時には早くも各團體の選手及應援團は應援歌を高唱しつ〻威勢能く運動場に繰込み豫定の配置についた當てられたる位置には各自趣向を凝らしたる裝飾が施され鐵道軍、市民團、銀行團、水電、東亞煙草會社、聯合軍等の各團旗は高く秋風に飜へりさしもに廣き場内も全市の老若男女を以て滿たされプログラムによつて演出せらる〻競技の決勝點近づく毎に各應援團は熱狂して手旗を打振り威勢よく應援をなし第一回より第七十六回まで順序よく演了し午後五時終了を告げたるが來賓席は諸外國人及支那人の招待客を以て滿たされて居た

運動會雜觀

昨年鐵嶺に假裝して好評を博した山住君本年はやまぶしに化けた▲假裝競爭には隨分貧乏籤を引き當てた人が多かつた▲いかめしき警察の阿部君が前垂を引當て〻にはか仕立の勘定取は男前が下がつたので貧乏籤▲ヤさ男の銀行員が鎌倉武士の服裝に腰に兩刀の斷足は骨が折れたので貧乏籤▲色の黒い某氏が裾模樣を引當て〻醫者に化けたのは似合はぬので貧乏籤但し妻君は角を出さなかつたので助かつた

警務局長來營見合

廿三日來營の豫定であつた中谷警務局長は事務の都合により見合せとなつた

鐵嶺

候補者顔ぶれ揃ふ
下山氏態度不明

鐵嶺區地方委員候補者の顔ぶれは廿一日に至つて全く揃つたが定員八名に對し立候補左記八名である

▲滿鐵側　小野健治、磯谷新吉、大關鐵夫　大倉友次郎
▲市中側　山田桂藏、末廣榮二、橋本勝藏、田中鶴太郎

これでは全く無競爭で勞せずとも當選確實であり何等の興味もそ〻らないが茲に疑問の影を投げてゐるのは現委員下山恭次郎氏の態度で、下山氏は表面候補者たる事を辭退してゐるやうであるが何等正式に辭退の發表なく、一説には當選確實の作戰成れる爲め表面の運動を避けたるならんと言ひ、或は表面に辭退し裏面には一般候補を不意討にせんとするに非ずやと言はれ何れにしても其辭退説は多大の疑問を以て見られてゐる、若し下山氏が出馬すれば落選一名となるので相當猛烈な戰ひが開始されるであらう

支那居場經費節減

當地支那側居場では從來日本側獸醫を聘してゐたが、今回經費節減の爲め從來通りの待遇を爲し得ず獸醫は名譽職とし肉の檢査其他一切は支那側に於て處理する事となつたと

大弓大會選手

來月六日滿鐵運動會主催の下に大連で開催される全滿大弓大會には鐵嶺選手として古賀乙圓、篠原晉一、滿吉榮能、濱田直吉、道山軍信、松元松雄の六名を出場せしむる筈

三笠保存會

三笠保存會の講演及び映畫會は二十日夜小學校講堂に於て開催入場者に多大の感動を興へた

家庭

秋陽に焦げる顔
婦人を惱ます秋の紫外線　日灼けを拔く皮膚の手入

夏の日灼けは直ぐ褪めるが秋の日灼けは褪めぬ、といつて婦人は秋の日灼けを特に氣にするものです これは理屈のあることで秋の透明な空氣は太陽の紫外線をよく通すので人間の皮膚に働く紫外線の作用が強いためなのです。

◇

一體紫外線といふのはどんなものかといふと太陽が放射する七色の光線中、紫の光りを外側に吾々の肉眼では見ることが出來ない光りとして存在してゐるものなのであります、そして素敵に強い殺菌力を持つてゐるものです。この紫外線が人間の皮膚に直射すると皮膚から吸收されて血管を擴張し充血を起さしめますから非常に皮膚の榮養をよくします。そして色素を皮膚に沈著させるので色が黒くなる。色素が沈著するといふことは六ケしくいふと色々の理屈があるのですが要するにその爲に皮膚ばかりでなく内部にも大變よい影響を有つのでありますから、日灼けといふことはどちらかといへば結構なことなのです。しかし結構だからといつて婦人達が眞黒な顔を誇ることは人情として出來ない事ですから日灼けを避ける方法も必要となつて來る譯です。

◇

日灼けを避けるにはおしろいを濃く塗るとか、クリームを厚く塗るとか色々の方法がありますが一旦灼けて仕舞つた皮膚を元の通りの白さにするといふことになると大分六ケしくなります。

◇

胡瓜の水をつけるとか糸瓜の水をつけるとかいふ方法は昔から行はれてゐることですがそれ程急に効を奏するものではない、また色々の漂白作用のある藥を使つて早く白くならうとするため却つて皮膚を荒して醜い顔になることもあるからあまり焦つて顔をいぢめない樣にするのが肝要です。この場合には先づ第一に皮膚の榮養をよくして新陳代謝を旺んにし汗や埃を常によく洗つてそのために吹出物やアセモなどの發生することを防ぎ、新鮮な植物性食物を攝り便通をよくし、充分な睡眠をとるのが第一です消化器管と皮膚の美しさとは頗る密接な關係がありますから注意しなくてはなりません。

◇

若くて皮膚の分泌の旺んな人々は注意に注意しても兎角吹出物が多くなり或は皮膚病菌などのために大切な顔面や手足に醜い斑點を生じ易いものですから平生から皮膚を充分に保護し外部からの病菌侵入を完全に防ぐ樣にすることが肝要です、理想的な皮膚の手入としては平生から單純な化粧水を使ふ代りに皮膚藥を兼ねた殺菌性のある保護料を使つて皮膚を十分に強く同時に滑らかに整へることで、これは非常に大切なことです。粘り氣の強い化粧液を塗つたあとへおしろいを塗る普通の化粧法は吹出物などには頗るよろしくないのであります。さらりとした皮膚保護料で十分整へられた皮膚へ輕く化粧した質の健康美は到底ベタ塗式の化粧と比較になるものではありません。斯うした手入を續ける中に日灼けの如きは非常に速に拔けて何時となく美しい櫻色の健康色となるものであります。

◇

最近この皮膚藥と化粧との二重に作用する藥としてヨーチ水といふのが各家庭に歡迎されてゐるのを實見しますが、これは確に時代の要求から生れたものといふべきで將來大きな力となるであらうと思はれます。（ヨーチ水は何處の藥店にも賣つて居る有名藥です）

コドモページ

童話　北風の送葬曲（七）

江上照彦

微し天使はやがて乞食の子に申しました。

「君よ、もう行かなくてはならない。君のお祖父さんが待つてゐらつしやるのだから」

彼はすぐあのやさしいなつかしいお祖父さんを思ひ出しました。そしてこんなにも綺麗になつた自分を早く見せて喜ばしてあげたいと思ひました。

「ではすぐ參りませう天使さんでも一體何處で汽車に乘るんです」

天使は彼の言葉を聞くと笑ひながら、紺碧の空の一隅をかへりみました。すると空行く白い旅人である雲が、天使の招きに應じておほいそぎでこちらへやつて來るのです。

「素的々々」女の子は手をうちました。

「まるで銀の機ぢやないか」乞食の子は妹の髪を撫でながら叫びました。

「いゝ天氣です。此處迄來るのに三秒もかゝりませんでした」雲は天使の前にひざまづいて慇懃に申しました。

「ではこの坊ちやんを頼むよ、僕は嬢ちやんの方を抱いて行くから」天使はかう云つて女の子を胸に抱くと、燦爛たる炎に見送られながらふはりふはり空へ上つて行きます。

驚いてそれを眺めてゐる男の子を雲はその柔かな背にのせて、これも赤花園を下に大氣の中を飛んで行くのです。

それは何て氣持のいゝ愉快な旅行でしたらう。

雲をかすめて行く燕の挨拶や、迷ひ子に地をさがす白鳥の歌や、迷ひ子になつた鶴の鳴き聲よりほかは、いやな物音も聞えません。

「雲さん、雲さん、やさしい雲さん。一體僕は何處へ行くんです」

乞食の子はやがて陽氣な雲のおぢさんに問ひました。

「天國へ行くんですよ、坊ちやん」雲のおぢさんは答へます。

「天國てどんな所なんです」

「さあ、さうね」雲は一寸返事にこまつて思案顔をしてゐました。

而し間もなく不圖思ひ付いて大きな聲で申しました。

「さうさう、坊ちやん、それシャボン玉を知つてますかね。あのシャボン玉の中には、紫水晶や大理石で出來たとても素的な宮殿が見えるでせう。さうです。天國はあれにそつくりですよ」

でも雲のおぢさんがさう答へた時乞食の子はすつかりいゝ氣持ですやすや眠つてゐたのです。

雲さんは一寸微笑み、そのまゝ高く高く天國へ登つて行きました（つゞく）

童謡　雨夜の電車

秋原吉三郎

雨夜の電車は
淋しいな
獨りぼつちで
本讀めば
窓にほとほと
雨の音

雨夜の電車は
淋しいな
止れど動けど
客はなく
暗い並木が
鳴るばかり

學校と家庭

返事の遅い子供は成績もよくない

大廣場小學校長　鈴木銀作

學校や家庭で自分の名を呼ばれたり、又は何か訊ねられた時に「ハイ」と言つて直に返辭の出來る子供と、少し經つてからでないと返辭の出來ない子供とあります。後者の方の子供を耳が惡いのだらうと思つてあきらめる家庭があるやうでありますが、かう言ふ子供は、いくら大きい聲で呼んでも矢張り少し經つてからでないと返辭が出來ないものであります。かう言ふ子供を「返辭の遅い子供」と申すのであります。

凡て外界からうける刺戟は私達の五官の一つに觸れると電氣や光線のやうな快速力で腦神經中樞に傳達されて一つの感覺となるのでありますが、返辭の遅い子供は、この刺戟が腦神經中樞に傳達されるのが遅い爲か、又は腦神經中樞から發聲機關への傳達が遅い爲かの二つの場合であります その何れにもせよ、頭腦に多少缺陷のあることは確であります。かう言ふ子供は學校の成績は勿論善い方でなく、殊に數學や、記憶の學科は不出來であり、數學の惡い子供百人中、この返辭の遅い子供は六十人以上もあるといはれるのを見ても、如何に

成績に影響するところが大きいかが判るのであります。家庭では此點に注意せられて若し返辭の遅い子供があつた際は其方面の專門醫に診せてよく相談なさらなければなりませんが、中には親が大酒家であるとかの爲に殆ど先天的と見るべきものが多く、從つてかう言ふ子供はなかなか一朝一夕には治り難いのでありますが永い間の不斷の訓練によつて或程度までは矯正することが出來頭腦も明敏にすることが出來るといはれてあります。少し返辭が遅いからといつて叱りつけるやうなことなく

氣永に矯正して行くことは肝要なことゝ思ひます。このことは一部の醫者や心理學者の外には、從來あまり學校でも家庭でも注意が拂はれてなかつたが、今後は相當研究せられることゝ思ひます。最後に申して置きたいのは矯正方法を誤つて、落つきのない神經質の子供にして了はぬ様、注意を要することであります（大廣場敎育）

飛行船時代

今や世界は飛行船の大流行時代です。飛行船の本場のドイツではいろいろの型の飛行船を次から次と矢つぎ早に製造して人々の好奇心をいやが上にもそゝつてゐます。そして此頃では飛行船のスポーツさへ始められるやうになりました上の寫眞をごらんなさい、これは最近ドイツでスポーツ用に造られたもので此の間世界を一周したグラーフツエツペリンの弟のやうな小形飛行船です、下の寫眞は目下米國のレークハーストの工場で製造中の巨大な飛行船で組立てられた氣嚢の骨組の上に膜をはりつけてゐるところです。

ニドメノ大チヤンノタンケン（106）

ハルミチ作　ジラウ畫

大チヤンガ　一バンサキニ　オヂサンニ　ハナサナケレバナラナイコトハ　センスイテイノミツカツタコトデス。大チヤンハ　オヂサンノ　ミヽニ　ソツトサヽヤキマシタ。

「エッ！」一オヂサンハ　オドロイテ　イワカゲカラ　ソツトムカフノカイガンヲ　ノゾクト　三ニンノドジンガ　一シヤウケンメイ　センスイテイヲ　ヒツパツテイキマス。

「センスイテイヲ　トラレテタマルモノカ　ヨーシ　トリカヘシテヤラウ」オヂサンハ　テツパウヲカマヘテ　ヒキガネニ　テヲカケマシタ。

綴方と批評

ケフノエンソク

大廣場小學校二年　和田茂子

ワタクシタチハセンセイニツレラレテ　ホシガウラニ　エンソクニイキマシタ。デンシヤヲ　ゴルフバノトコロデオリテ　ゴルフバノウヘノ　タカイオヤマニ　ノボリマシテ　バツタヤ　オハナヲトツテ　オモシロク　アソビマシタ。ソレカラ　ウミノトコロヲトホツテ　デツパツタ　ケシキノヨイ　オヤマヘノボリマシタ。ソコデ　オニゴツコヤ　ママゴトヲシテ　タイヘン　オモシロク　アソビマシテ　チヒサナ　オイヘノナカデ　オイシイ　オベンタウヲ　タベマシタ。ソレカラ　スコシアソンデ　マタ　デンシヤデ　カヘリマシタ。デンシヤノナカデ　アメガフリダシマシタカラ　センセイガ　ゴシンパイナサイマシタ。デンシヤカラオリマシタトキニハアメハヤンデオリマシタ。ミンナ　オホヨロコビデゴモンノマヘデ　センセイニ　サヨナラシテカヘリマシタ。ケフハホントニ　オモシロイヒデアリマシタ。

評＝オモシロカツタ　エンソクノヤウスガ　ヨクカケテヰマス。

童謡　セミ

大廣場小學校一年　堀英子

ニレノキデ
セミガナク
ミンミンジート
セミガナク
アサカラバンマデ
セミガナク
センセイ一ピキ
ナキダスト
アトカラセイトガ
ナキマスヨ
アツチデモコツチデモ
ミンミンミン
山一パイニ
ナイテヰル

通行中の我が兵を 襲ふて暴行射擊
不法極る公安騎兵隊長の命令
日支兵衝突の原因

【鐵嶺特電二十四日發】鐵嶺空前の大事件となつた日支兵衝突に犧牲となつた四名は第六中隊一等卒植田貢、同二等卒山崎勝治、同二等卒笠目熊一、第五中隊上等兵內山伊三郎にて何れも生命に別條なく三名貫通一名盲貫全部足部の銃創である、事件の原因は二十三日午後二時過ぎ南町

のみ數發の拳銃を發射し左大腿部に盲貫傷を負はせ傷ける同人を公安隊に拉致せんと金水橋に到りし時

散步中の 日本兵が發見、その不法をなじり笠目を奪還せんと公安隊前に到るや公安騎兵隊長は部下を武裝せしめ射擊を命じ侵入せんとする日本兵三名を負傷せしめたこゝに於て駐鐵隊は支那隊長の命による日本兵射擊は明かに帝國軍人に對する敵對行爲なるを以て直ちに之に應戰せんとしたが同地に於ける從來の日支親善狀態に鑑み且つ支那官憲の誠意に信賴し平和的手段により

解決せん とせるも誤報の如く支那側に誠意薄く遂に出動となり支那側に死傷者なく犯人數名は明かとなり事件は近く解決の模樣である、右原因の事實は負傷者及び射擊公安隊員の陳述により明かである、負傷兵は衛戍病院に收容經過良好である

閑院宮殿下 御差遣 朝鮮博に

【東京二十四日發電】目下京城に於て開催中の朝鮮博覽會に對し天皇陛下には產業御奬勵の御思召を以て閑院宮殿下を御差遣はさるゝ旨二十四日御沙汰あらせられた、御差遣宮殿下には聖旨を奉じ來る廿七日午後九時四十五分東京驛發列車にて稻垣御用掛、浮田事務官、和田御附武官、遠藤屬を從へさせられ御出發關釜連絡船で釜山に御上陸京城の博覽會を御視察齋藤總督以下全鮮住民に聖旨を傳達されそれより各地御視察の上十月十六日下關御着御歸京の途に就かるゝ豫定である

支那劇場 附近で支那公安隊員が爭論中を日本兵數名が見て仲裁したところ言葉の行違ひより爭鬪となり其場は無事別れたが、爭鬪を聞きつけた劇場內の公安隊兵は同僚多數と共に現場に到つた時、時偶通行中の笠目二等卒を捕へ帶劍を奪ひ暴行を加へ笠目の正當衛に對し公安隊兵は多數をた

秋季清潔法始る

感想を語り 團員は大滿足
昨夜京城を出發歸途へ 本社の朝博觀光團

【京城特信】廿三日朝入城した本社の朝博觀光團は正午から自由行動に移つた團員諸君はそれ〴〵に白岳山麓に醞釀される博覽會氣分に浸り切つて午後五時豫て州外に待合せてゐる六臺の自動車に分乘して旅宿二見館に歸宿した「何しろ場所がいゝ、背後の山の姿なんか申分はない」と語り正金大連支店の福田さんは

實は朝鮮といふので、前年の京都の博覽會を觀た經驗からタカを括つてゐたのですが、其規模の大きいのと場內の整頓してゐるのには驚きました、これなら立派なものです、陸軍館、海軍館などはこの博覽會だけの特色ですね、他では見られない興味と智識の結晶でせう、

大正牧場の仲野さんは

產業南北館の內容充實と整頓には感心しました、實に有益なものです

と感想を語り大急ぎで入浴今夜は京城の夜景、本町散步の仕度に大元氣、一行で唯一の少年團員福田捨夫君(九)はたゞもう大はしやぎである、尙一行は廿四日は朝鮮神社參拜後豫定の觀察を終へて午後七時二十分發特急で京城夜發歸連の途に上る豫定である

女性らしい 柔い觀察
滿鐵婦人協會 一行の見物

【京城特信】廿三日の朝博は我社の第一回觀察團、安東驛主催觀察團と滿洲からの二大團體を迎へたが、更に滿鐵婦人協會の一行三十五名が色彩を添へた、午前七時十分京城着、直に朝博觀察といふ熱心ぶりである、大滿蒙の表玄關大連を背負つて起つ滿鐵に活躍する諸孃、觀察の一端を吐露して貰ふ

小谷百合子さん

產業南北館は全朝鮮の天然資源の豐富を遺憾なく物語るので同時に科學の偉力を痛感せしめるものがある

文化の尖端を呼吸する百合子さん却々觀察も細微なり、着眼も鋭い

滿蒙館に入つて、改めて私共の滿蒙と朝鮮各地とを比較しながら味ひなれた支那茶と西瓜の種を饗應されたときは、故鄉に歸つた樣な安易さを味ひました

とあるあたり、やはり感じの柔い、言葉を聞いたと思つた、三歲の年齡から大連居住といふ山內さんは今度の博覽會見物で內地を偲び「朝鮮の婦人は綺麗だと思ひますか」といふ記者の問に傍らにゐた洋裝の若い婦人は

えゝ實に肌膚が細かくつて綺麗だと思ひますわ

と頗る快活に大連の婦人の觀た朝鮮婦人美觀である、この一行は廿四日午後七時の特急列車で我社觀察團の一行と共に京城發歸連の途に就く筈である

東京から最初の 空の旅行者
大元氣で寺井氏來る けさまた一氣に東京へ歸る

二十四日の下り旅客飛行機は午後一時半周水子に着陸したが乘客は

日滿聯絡 飛行開始以來初めて東京より空中旅行で押し通して來た東京日本橋東京倉庫會社々長寺井源吾氏及京城より搭乘の滿鐵情報課員芥川光藏氏外一名の都合三人で寺井氏は語る

私は平素旅行好きで曾て東京下の關間を自動車で飛ばした事もありますが、最新折角旅客飛行機の日鮮滿聯絡が開始されたにも拘らず未だ誰も東京、大連間を一氣に乘り通した人のないのを諸外國の航空界の發達に比較して非常に

殘念に 思ひ、從來屢々飛行機に乘つた經驗から航空會社の旅客機の絕對に安全な事をも確信してゐましたので及ばずながら一般航空知識普及の一助にもなる事と存じ商用旁々東京からの大連一番乘りを思ひ立つた次第で二十三日朝東京立川飛行場を出發し途中云ひ知れぬ空中旅行の快感をほしいまゝにしながら無事一晝夜餘りにして只今着連致した譯で、二十五日朝周水子發の上り旅客機で再び空中旅行で一氣に東京へ歸る積りです

驛前廣場を擴張
やつと來年度豫算を承認

大連驛の新築は來年度の豫算でまた削除され何時になつたら新驛が出來上るか皆目見當が付かなくなつたところ乘客は年々歲々增加する一方で自動車、電車、バスに馬車人力車と列車發車前と到着後の日本橋界隈から驛前にかけての混雜は危險此上なくまるで親知らず子知らずの難所をなして居る、殊に驛前廣場は色んな車の山でこのまゝでは交通も危らく到底濟まされなくなつて來た、從つて驛前廣場の擴張は以前から驛の新築の代償的に滿鐵々道部內で論議されて居たがやつと來年度豫算に承認された、之で幾分此雜沓が緩和されるであらう尙埠頭前の廣場も同樣來年度中に擴張される模樣である

奉天軍を屠つて 大連三たび連勝す
技倆伯仲し終結接戰に接戰
全滿軟式庭球大會

【奉天特電二十二日發】全滿庭球大會は二十二日奉天滿鐵コートで開催されたが鐵嶺對遼陽、安東對長春、大連對撫順、奉天對鞍山戰に次いで更に鐵嶺對奉天及び大連對本溪湖の準決勝戰となつたが兩準優勝戰では大連と奉天とが勝ち結局奉天對大連の優勝戰となり、奉天軍の力戰及ばず遂に大連優勝しこれで三度連勝し優勝旗及び我社寄贈の大トロフキー、カップ、メダル等石田氏に依つて授與され午後五時半終了した

安東對本溪湖

長瀨 張 一—四 高野 陣島
馬場 窪木 四—三 小宮 本村
長谷川 新堂 ○—四 下山 中野
馬場 窪木 二—四 高島 陣野

鐵嶺對四平街

鶴谷 林 四—三 金子 日下部
吉村 青木 ○—四 古川 藤井
矢野 內倉 四—二 藤田 市松

鐵嶺對奉天

鶴谷 林 四—○ 前澤 石田
吉村 青木 三—四 大田尾 石川
矢野 內倉 一—四 岡部 原口

準優勝戰 本溪湖對大連

坂口 杉谷 一—四 吉丸 下茂
山下 中野 ○—四 關木 大谷
高島 陣野 四—一 大串 吉石
樽野 高皇 三—四 丸 下茂

優勝戰 奉天對大連

鶴谷 林 四—三 古川 藤原
鶴谷 林 一—四 石川 大田尾
前澤 石田 一—四 吉丸 下茂
大田尾 石川 ○—四 關谷 木
岡部 原口 二—四 高木 川久保

尙午後六時半から當日出場の各チーム及び奉天の審判その他關係者を千代田通り瀟庭春に招待し盛大なる慰勞宴を張り八時過ぎ散會した

大連一中と工專 見事優勝す
各組とも非常な接戰を演出
全滿籃球大會の成績

廿二日夕刊所報續き＝全滿バスケツトボール大會は廿二日西廣場コートで擧行され、各組とも非常な接戰を續けたが專門學校組は兩滿

鐵の工專、中學組は大連一中が優勝し工專、中學組は大連一中の永久に獲得する所となつた、戰ひ終つて優勝チームに優勝旗、トロフキー、カップ、本社寄贈のメダルの授與式を行ひ、市原委員長の閉會の辭あり萬歲を三唱して盛會裡に閉會したのは午後六時であつた、午後の試合經過次の如し

◇専門學校一般準優勝戰＝大連YMCA對鐵道教習所戰は午後一時よりり開始レフエリー伊藤、審判東郷

CYAM 前半一四—一三 後半一二—一二 計二六—二五 鐵道教習所

閉戰 二時五分

教習所 DF 兆章德 LF 祥蒲士 C 何 RG 傅韻王 LG 趙 RL 富 FF 世昌臣 世煌
YMCA DF 本西 LF 山大 C 西 RG 上 LG 田 LG 山邊

◇中等學校準決勝＝大連商業對旅順二中は二時二十分より開始レフエリー小池、審判吉田

大連商業 前半二四—八 後半八—四 計三二—一二 旅順二中

閉戰 三時二十分

旅二中 RF 榮平 LF 吉遠 C 郭 RG 劉 LG 張 RF 軸 唯 徹 昇 保 清 永 彥 子 寵 子
商 RF 納ノ本 LF 新望 C 增 RG 工藤 LG 須宮 RF 森 藤原 古本
大 DF LF C RG LG RF LG RF

◇專門學校一般決勝戰は大連YMCAと南滿工專との間にて擧行實力の差工專巧に相手スタートを釣つて本年も優勝試合開始午後三時三十分開戰同四時三十分レフエリー宮城、審判田島

工專 前半一八—二 後半一二—七 計三○—九 YMCA

得點 0 0 5 0 1 3 0 計9
YMCA 本山 山本 上 大西 出 井邊 原川 山長谷
RF LF C RG LG RF LF
得點 10 6 7 3 2 0 0 2 計30
專 溝原 中田 黑山 池野 奥中 田渡 村田村
工 RF LF C RG LG LG RF RF

◇續いて中等學校優勝戰は大連一中大連商業の戰ひとなつた商業は後半望月傷きてより反つて元氣百倍し增本、望月、新納よく追擊したが、一中のフオローの確實なゴール下のオフエンスは實に見事で遂に商業は悲憤の淚を呑んだ、試合開始、午後四時四十五分閉戰同五時五十分レフエリー小池、審判原田

一中 前半一七—一六 後半一七—四 計三四—二○ 商業

中 得點 15 9 10 0 0 計34
一 岡田 富浦 村木 二佐 垣古
RF LF C RG LG
商業 得點 6 9 0 1 0 計26
納ノ本 新望 增原 工藤
RF LF C RG LG

メンスダブルにでは滿鐵の藤田、小寺組、ベテランダブルにては三浦飯河組優勝した、飯河對三浦のベテランシングル決勝は二セツトまで行つたか六—三、三—六でセツトオールとなり薄暮迫つて次日に延期する事となつた戰績左の如し

▲メンスシングル準決勝
小館 6 6 1—3 4 6 藤田

▲メンスダブル決勝
藤田 小寺 6 4 6 4 6—3 6 0 6 1 河島 小澤

▲メンスシングル決勝
小寺 6 6 6—1 8 9 小館

▲ベテランダブル決勝
三浦 飯川 6 6—4 8 ラングドン ムリエル

安東附屬地に 強盜橫行す
廿二日の夜また四人組出沒
材木商を襲ふて强奪

【安東特電二十三日發】最近强盜頻々として出沒し當局においても嚴重犯人逮捕に苦心しつゝある際廿二日午後八時五十分頃我附屬地六道溝第三區五十二號木材商李方に拳銃二挺を所持せる四名の强盜侵入し家人を高手小手に縛り猿轡を箝め有り合はせの現金百四十圓餘を强奪逃走した、急報により當局にては直に非常線を張り有力なる容疑者を逮捕取調を進め近く眞犯人判明するであらう、右犯人は先般三番通り六丁目の支那人方を襲ふた一味と同一らしいと

州內軍 勝つ
教育會の記 念庭球大會

南滿洲教育會創立二十周年記念州內對抗庭球試合は二十三日午後一時半から初等部は博物館コート中等部は旅順一中コートに於て夫々開會大盛會裡に五時頃閉會したがスコアーは左記の通りで初等部は三十一點對二十四點中等部は四對三で何れも州內の優勝となつた

初等學校 州內 對 州外

(山)脇本田 4—5 (河)酒見合
(渡)原邊 5—3 (清)野水村
(河)馬場田 5—3 (小)松尾澤
(笠)高原橋 3—5 (辻)間瀨
(黑)吉澤原 4—5 (鶴)岸田上
(石)信村太 5—1 (赤)田尾
(月)明星 5—2 (北)伊村藤

中等學校

(旅)照井 2—4 (德)坂田田
(山)村中井 4—3 (秋)三上庭
(大)池上坪 2—4 (平)山口田
(堀)小館井 4—2 (大)中林園
(恩)福島田 0—4 (赤)熊澤澤
(間)杉原島 4—3 (育)大浦木
(井)伊藤崎 4—0 (外)池山田

第二回 毛糸 藏ざらゑ 大賣出し 九月廿一日より三十日まで 大連市伊勢町 佐井田洋行 電話四五五二番

全滿硬球の 決勝戰

全滿硬球庭球選手權大會第七日は二十二日中央公園コートに於て前日より殘つたメンスシングル準決勝戰を午前十一時より開始、續いて午後一時より愈々決勝戰の火蓋を切つたメンスシングル決勝戰に於ては若年小寺の當り物凄く昨年ジユニーア日本選手權を獲得せる當時よりも一層の進步の跡を見せ遂に優勝し、

中等學校の 教科書値下
文部省令を改正

【東京廿二日發電】教科書値下問題につき文部省は中學高等女學校等の中等學校教科書を約二、三割値下げるため出版會社を數會社指定して指定會社以外の出版書は教科書として使用し得ぬ樣省令を改正する事となつた

飛んだ間違物語 トテモ面白い名士の縮尻話さまざまキング十月號へ發表大評判

孔子祭に增發
來る二十九日

金州にある孔子廟の復興落成の最初の祭典が金州民政支署によつて來る二十九日の日曜日に行はれるが秋の行樂を兼ね參拜者も多數ある見込みで大連鐵道事務所では當日は大連普蘭店間旅客線の三等往復二輛分をなすほか左の通り二、三等連結の臨時列車を運轉することゝなつた

△大連發十一時金州着十一時五十五分△金州發十六時二十分大連着十七時十五分

バス新停留場

滿電普蘭店、貔子窩間乘合自動車は今般關東廳の許可を得て從來の貔子窩、小揚樹房間に李家屯停留所を新設したが、料金は貔子窩から三十錢小揚樹房から二十五錢であると

けふのラヂオ

昭和四年九月廿五日(水曜日)
自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)
自午後〇時三十分 相場(特產、錢鈔、株式相場)ニユース
自午後三時三十分 相場(特產、錢鈔、株式各地相場)ニユース
自午後七時
一、ニユース
二、家庭講座 第廿課訪問 大連彌生高女校 茶谷茂
三、ヴアイオリンソロ チヤーレスダンクラ作第六ヴリエーシヨン 滿鐵音樂會演奏部員
四、謠曲 砧 久世哲三
五、長唄 鋼館 彈語り 峰路
六、料理獻立
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操 初心者練習、熟練者運動

御靈當籤番號

第一三三番 第四〇三番 第五〇九番 第一六八一番

尙當籤御靈授與式は來る十月四日午前十時當神社に於て擧行致します

柳樹屯稻荷神社々務所

愛慾の窓 (110)

戸川貞雄作
淺枝次朗畫

結婚（九）

艶めかしく白粉を刷いた拔けるやうな襟脚や、小きざみにぶるぶる顫へおのゝいてゐる肩先などを突立つたまゝ眼の下に瞰してゐると、英輔の胸はさらに引ッかき廻されるのであつた。眞黒な濡羽色の鬘に、文金の元結がくつきりと映え、鼈甲色の笄が灯に顫へてゐるそれはまるで浮世繪からでも拔け出して來たかのやうな、古風な媚めかしさであつた。倭文子のやうなおとなしやかな女性には、似つかはしい風情だつた。

「……あなたが何故そんなに僕との結婚を嘆き悲しむか、それは僕には充分察しがついてゐるんだ」と、英輔は次第に胸に燃えさかつてきた憤悪のほむらを消しかねて、聲を顫はせながら呻いた。「……倭文子さん！あなたはこの今こそ、はつきりとわかりましたわ！」

彼女は唇を嚙むやうにしながら冷たい聲できつぱりと叫んだ。その拍子に、はらはらと高島田の鬢のおくれ毛がほつれて散りかゝつた。處女の忿怒に青ざめた倭文子の顏には、凄婉な表情が漲れた。

「……あなたは、結婚の最初の晩に、わたしをこんなに侮辱なすつた！」

「……侮辱されたのは僕だ！僕こそ、あなたに侮辱されてゐるのだ！」

英輔も、青ざめてゐた。

「……頭痛がするの、一人でぢつとしてゐたいのと、君は僕を見くびつてゐる！結婚匆々からそんな冷遇を蒙つた良人といふものがあるかないか、考へてみるがいゝんだ！」

英輔は激しく舌打ちした。

子の體を胸にかゝえたまゝ長椅子のところへ――すると長椅子の背後に山と積んであつた花環が、ぐらぐらと崩れて來て、そこに思ひがけない人間の顏が現れた。

知に及んでも、なほあの草野君のことが忘れられないんですね！」

倭文子は、英輔の言葉を聞くと電流にでも觸れたやうに、びつくりとなつて長椅子から身を起した。涙のために、彼女の眼は濡れて光つてゐた。

「……わたしが草野さんと、何うかしたとでも仰有るんですか？」

彼女ははつきりした調子で問ひ反した。

「……さう白ばくれなくともいゝでせう！僕はね、あなたが昔、草野君に意償を贈つた事實を知つてゐる！あなたは草野君と何の程度までの關係だつたんですか？あゝしかし僕はね、既往を咎めようとは思はない、よしやあなたが草野君のために、疾に處女を失うてゐたとしても……僕は今更それを責めようとは思はないんです！」

英輔は云ひながら倭文子の顏に鋭く表情の變化をさぐらうとした。倭文子の眼がキラと光つた。一瞬、涙がこぼれて糸を現いた。眞白な大理石のやうな、摩化粧の頰を。

「……はつきりと今、わかりましたわ！あなたはわたしの良人となる資格のない人だといふことが、

しかし倭文子はもう相手にならうとはしなかつた。彼女は激しい頭痛を先刻から堪えてゐたのだ。それに今は何とも云へない苦さで、眩暈がして來た。が、眼をつむつたら、そのまゝ昏倒しさうな氣がするので、空ろな眼を瞠つて一杯の努力で瞠つてゐるのだ。

英輔は、倭文子の前へ立ちはだかつた。

紋付に仙臺平の袴を穿いたこの野獸は、次第にその凶暴な本性を現さうとしてきた。彼は物も云はずに倭文子の腕をむづと捉えると片手をいきなり肩から頸へ廻して自分の胸のなかに彼女の顏を抱きすくめようとした。

「……何を、何をなさるんですか！」

倭文子は身を悶えつゝ、喘いだ。

「……行くんだ！熱海へ、行くんだ！支度をしたまへ！僕は良人として、さう命じるんだ！」

「……お放し下さい！何處へでもまゐります」

英輔も喘いだ。

だが、倭文子はもう氣を失ひかけてゐるのだつた。英輔の腕に支へられたまゝ、彼女の體はぐつたりとなつた。英輔はしつかりと倭文

滿日文藝

滿日柳壇

高橋月南選

差引

五客

三越が來ると錢高赤くなり　旅順　醉雷
差引の札へ重たい釣をとり　沙河口　喜一
決算期らしい夜業の灯がともり　大連　若葉冠
差引の尻が集る交換所　大連　一骨
差引をアイス器用に立ち廻り　旅順　葩水

三光

借した金品物でとる古物商　普蘭店　稲田みさを
差引の端錢殘る貯金帳　大連　長谷川溪醉
差引けば少し損する珠はじき　安東　宮脇恩水

選者吟

指折つて差引いてゐる膝の上
干滿の跡を殘して浪の音

「浮沈」

丸角卯木人選

鐵窓の中で榮華の夢が醒め　章靜
零落も知らず子供はよく遊び　すみ子
再興を誓つて伯父に見送られ　桂馬
「一」と昔故郷の人の浮き沈み　同
地園譯を睨むで長湍口惜しがり　同
白露人泣く泣くバーに出る　如海
立志傳先づ沈んでから浮び　時之助
浮き沈みくり返してる五十年　失名
政變のたんび縣治屋浮き沈み　松風
浮き上る雌輪洞を押し潰げ　辰雄
投げた餌に金魚浮いたり沈むだり　同
チト陽氣過ぎた遊びに附が來る　八雲
英雄の末路靨所の露と消え　湊醫